

小規模企業景気動向調査 [2023年12月期調査]

～一部で景気改善に一服感がみられるも、直近1年で最高値を示した小規模企業景況～

<産業全体>

12月期の産業全体の景況は、全DIが改善し、直近1年間で最も高い数値を記録した。サービス業や、一部の業種で景気改善に一服感がみられるものの、コロナ5類移行初めての年末需要の増加が、製造業、小売業を中心に全体を大きく引き上げる結果となった。未だ原材料高騰やコスト高の影響は続くが、長期にわたり影響を及ぼした新型コロナウイルス感染症による景気低迷期は脱したと判断できる。

DI	11月	12月	前月比
売上額	11.6	15.3	3.7
採算	▲228	▲180	48
資金繰り	▲17.7	▲16.9	0.8
業況	▲11.9	▲9.2	2.7

<製造業(食料品、繊維、機械・金属)> 慢性的なコスト高の影響を受けるも、稼働率上昇で好調な製造業

製造業は、売上額・採算・業況DIが大幅に改善。全DIが、直近1年で最高値を示した。食料品関連は、年末年始の需要増により、全DIが大幅に改善した。繊維関連は、売上額・採算DIが小幅に改善した一方で、資金繰りDIが小幅に悪化。円安によるコスト増の影響が慢性化している。機械・金属関連は、全DIが直近1年で最高値を示した。昨年比で受注増加の傾向がみられるが、一部にダイハツ工業株式会社の不正問題による売上減少のコメントが散見される。

DI	11月	12月	前月比
売上額	10.2	17.6	7.4
採算	▲29.0	▲17.4	11.6
資金繰り	▲20.4	▲17.0	3.4
業況	▲15.3	▲7.8	7.5

<建設業> 民間事業を中心に受注は堅調も、経費支出の増加から、資金繰りに苦慮する建設業

建設業は、売上額・採算DI・業況DIが直近1年間で最高値を示す一方で、資金繰りDIは悪化に転じた。リフォーム需要等の民間工事が増加しており、受注は比較的堅調を維持している。しかしながら、工事完了後に収入が生じることから、原材料高騰やコスト高で増大した支出が、先行して生じることによって、収支のバランスが崩れ、融資相談が増加している、とのコメントが目立つ。また、人手不足が慢性化しつつある。

DI	11月	12月	前月比
売上額	13.8	15.6	1.8
採算	▲23.8	▲21.9	1.9
資金繰り	▲18.9	▲22.7	▲3.8
業況	▲13.1	▲12.2	0.9

<小売業(衣料品、食料品、耐久消費財)> 年末需要の増加から、衣料・食料品が全体を引き上げた小売業

小売業は、売上額・採算・業況DIが大幅に改善。全DIが、直近1年で最高値を示した。衣料品関連は、売上額DIが大幅に改善、採算・資金繰り・業況DIが小幅に改善した。冬物衣料が概ね好調に推移しており、売上額DIが、直近1年間で初めてプラスに転じた。食料品関連は、年末の需要増で、全DIが大幅に改善し、好調であった。耐久消費財関連は、採算DIが大幅に改善した一方で、その他のDIが減少に転じた。暖冬の影響により、例年に比較して暖房器具の売上が鈍い、とのコメントが目立つ。

DI	11月	12月	前月比
売上額	4.8	11.2	6.4
採算	▲29.3	▲22.1	7.2
資金繰り	▲23.0	▲18.4	4.6
業況	▲19.1	▲13.7	5.4

<サービス業(旅館、クリーニング、理・美容)> 好調を維持するも、やや景気に一服感がみられるサービス業

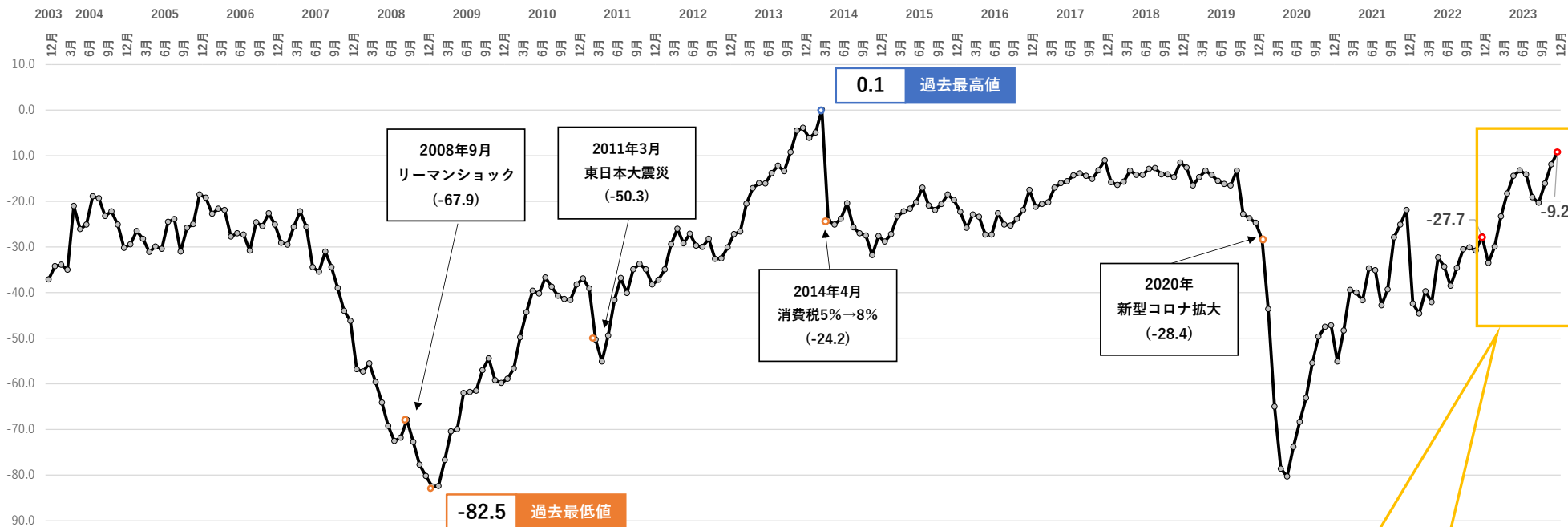
サービス業は、全DIが悪化した。他の業種と比較し、DIの減少幅が小さく、好調を維持していたが、景気はやや一服感がみられる。旅館関連は、全DIが悪化し、特に売上額・業況DIが大幅に悪化。訪日需要はあるものの、旅行支援施策の終了に伴い、国内客が減少傾向である。また積雪量が少ないことで、ウィンタースポーツ関連の旅行需要低下を招いている。クリーニング関連は、大幅な悪化ではないものの、全DIが悪化し、業況改善に失速感がみられる。理・美容関連は、年末需要の繁忙期から全DIが改善した。大きな改善はみられぬものの、緩やかな改善が続く。

DI	11月	12月	前月比
売上額	17.3	16.9	▲0.4
採算	▲9.4	▲10.6	▲1.2
資金繰り	▲8.5	▲9.6	▲1.1
業況	▲0.3	▲3.1	▲2.8

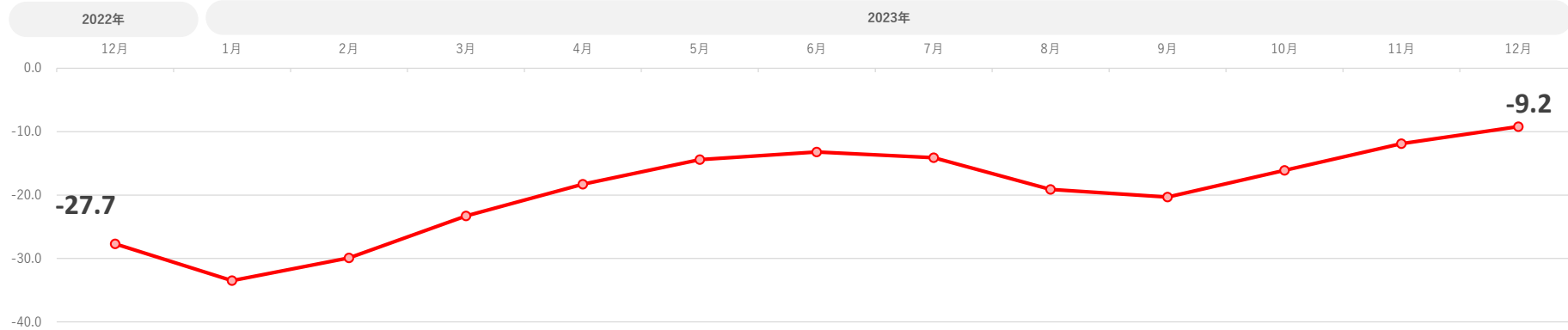
調査概要

- ・調査対象: 全国 302 商工会の経営指導員(有効回答数: 233/回答率 77.1%)
- ・調査時点: 2023年12月末
- ・調査方法: 対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式
- ※ DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

小規模企業景気動向調査 産業全体の業況DIグラフ～過去20年のトレンド～



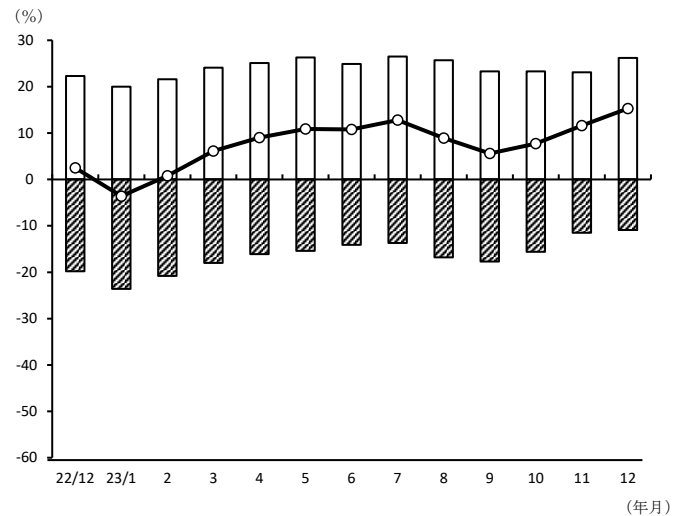
産業全体の業況DIグラフ～直近1年間～



小規模企業景気動向調査(2023年12月期)

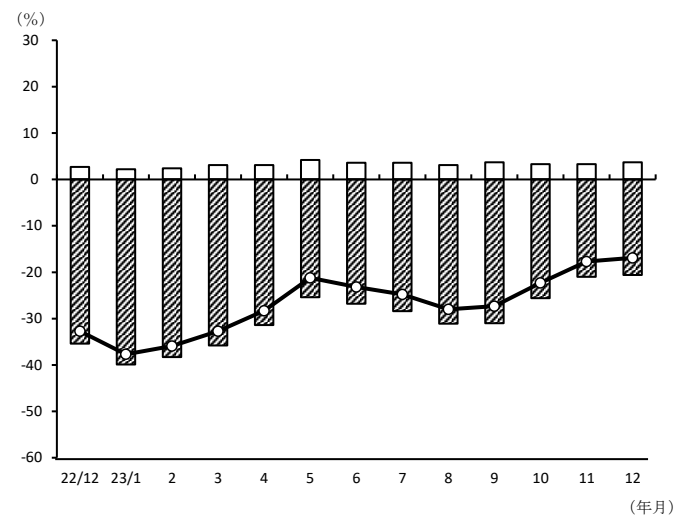
産業全体(前年同月比)

売上額



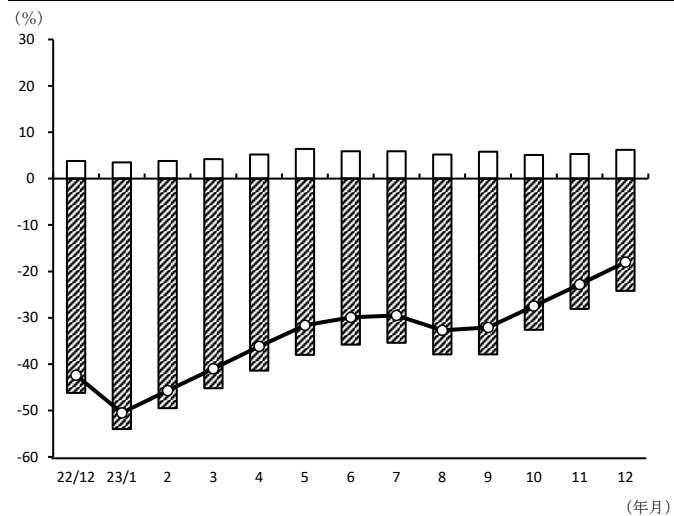
年/月	増加	減少	DI
22/12	22.3	-19.8	2.5
23/1	20.0	-23.6	-3.6
2	21.6	-20.8	0.8
3	24.1	-18.0	6.1
4	25.1	-16.1	9.0
5	26.3	-15.4	10.9
6	24.9	-14.1	10.8
7	26.5	-13.7	12.8
8	25.7	-16.8	8.9
9	23.3	-17.7	5.6
10	23.3	-15.6	7.7
11	23.1	-11.5	11.6
12	26.2	-10.9	15.3

資金繰り



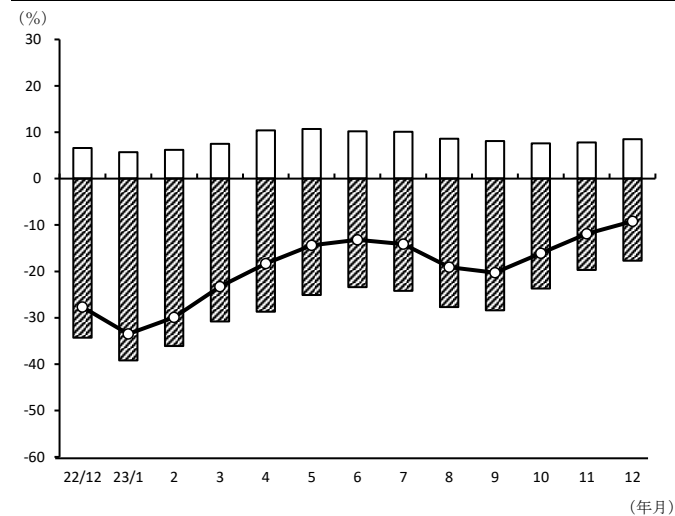
年/月	好転	悪化	DI
22/12	2.7	-35.4	-32.7
23/1	2.2	-39.9	-37.7
2	2.4	-38.3	-35.9
3	3.1	-35.8	-32.7
4	3.1	-31.4	-28.3
5	4.2	-25.4	-21.2
6	3.6	-26.8	-23.2
7	3.6	-28.4	-24.8
8	3.1	-31.1	-28.0
9	3.7	-31.0	-27.3
10	3.3	-25.6	-22.3
11	3.3	-21.0	-17.7
12	3.7	-20.6	-16.9

採算



年/月	増加	減少	DI
22/12	3.8	-46.2	-42.4
23/1	3.5	-54.0	-50.5
2	3.8	-49.5	-45.7
3	4.2	-45.2	-41.0
4	5.2	-41.4	-36.2
5	6.4	-38.0	-31.6
6	5.9	-35.8	-29.9
7	5.9	-35.4	-29.5
8	5.2	-37.9	-32.7
9	5.8	-37.9	-32.1
10	5.1	-32.6	-27.5
11	5.3	-28.1	-22.8
12	6.2	-24.2	-18.0

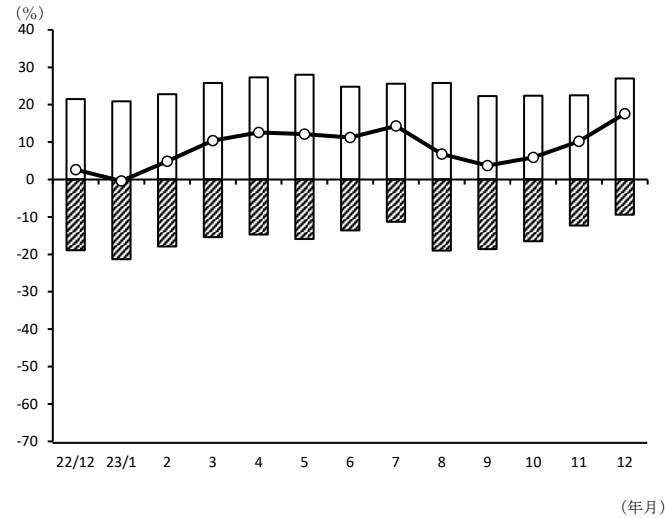
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/12	6.6	-34.3	-27.7
23/1	5.7	-39.2	-33.5
2	6.2	-36.1	-29.9
3	7.5	-30.8	-23.3
4	10.4	-28.7	-18.3
5	10.7	-25.1	-14.4
6	10.2	-23.4	-13.2
7	10.1	-24.2	-14.1
8	8.6	-27.7	-19.1
9	8.1	-28.4	-20.3
10	7.6	-23.7	-16.1
11	7.8	-19.7	-11.9
12	8.5	-17.7	-9.2

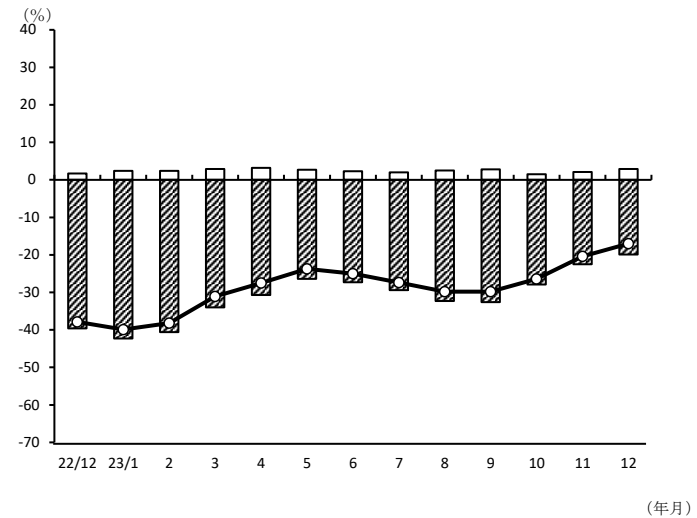
製造業(前年同月比)

売上額



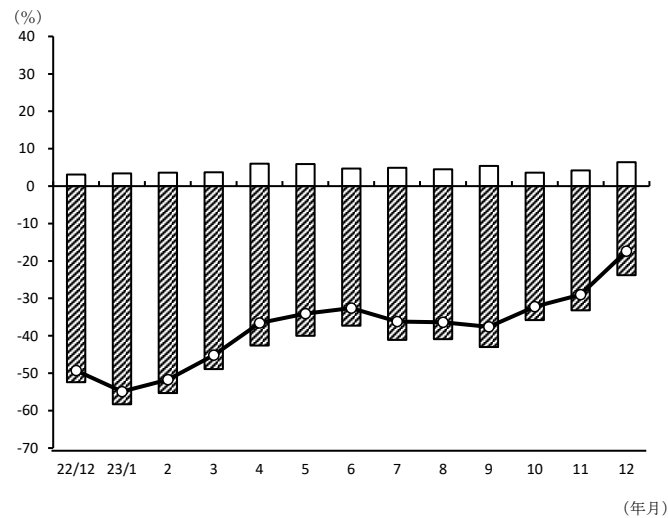
年/月	増加	減少	DI
22/12	21.5	-18.9	2.6
23/1	20.9	-21.3	-0.4
2	22.8	-17.9	4.9
3	25.8	-15.4	10.4
4	27.3	-14.7	12.6
5	28.0	-15.9	12.1
6	24.8	-13.6	11.2
7	25.6	-11.3	14.3
8	25.8	-19.0	6.8
9	22.3	-18.6	3.7
10	22.4	-16.5	5.9
11	22.5	-12.3	10.2
12	27.0	-9.4	17.6

資金繰り



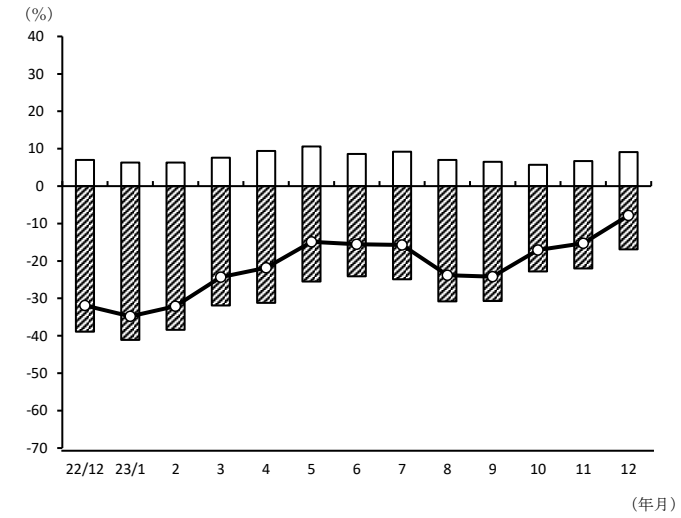
年/月	増加	減少	DI
22/12	1.7	-39.6	-37.9
23/1	2.4	-42.3	-39.9
2	2.4	-40.6	-38.2
3	2.9	-34.0	-31.1
4	3.2	-30.7	-27.5
5	2.7	-26.4	-23.7
6	2.3	-27.3	-25.0
7	2.0	-29.4	-27.4
8	2.5	-32.3	-29.8
9	2.8	-32.6	-29.8
10	1.5	-27.9	-26.4
11	2.1	-22.5	-20.4
12	2.9	-19.9	-17.0

採算



年/月	増加	減少	DI
22/12	3.1	-52.4	-49.3
23/1	3.4	-58.3	-54.9
2	3.6	-55.3	-51.7
3	3.7	-48.9	-45.2
4	6.0	-42.6	-36.6
5	5.9	-40.0	-34.1
6	4.7	-37.3	-32.6
7	4.9	-41.1	-36.2
8	4.5	-40.9	-36.4
9	5.4	-43.0	-37.6
10	3.6	-35.8	-32.2
11	4.2	-33.2	-29.0
12	6.4	-23.8	-17.4

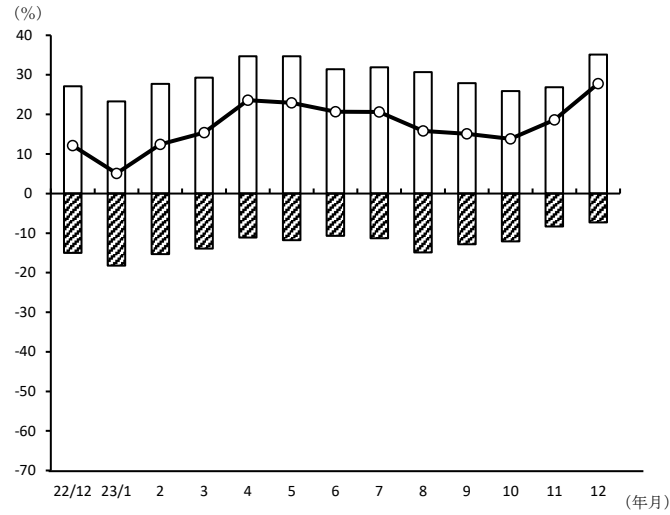
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/12	7.0	-38.9	-31.9
23/1	6.3	-41.1	-34.8
2	6.3	-38.4	-32.1
3	7.6	-31.9	-24.3
4	9.4	-31.2	-21.8
5	10.6	-25.5	-14.9
6	8.6	-24.1	-15.5
7	9.2	-24.9	-15.7
8	7.0	-30.8	-23.8
9	6.5	-30.7	-24.2
10	5.7	-22.8	-17.1
11	6.7	-22.0	-15.3
12	9.1	-16.9	-7.8

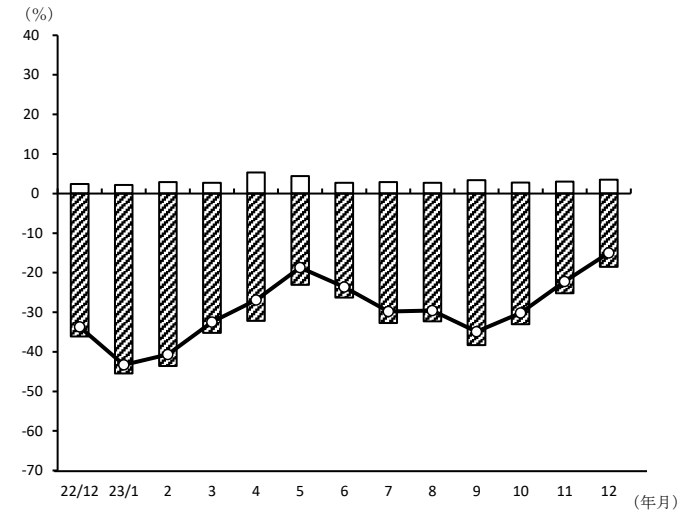
製 造 業【食料品】（前年同月比）

売上額



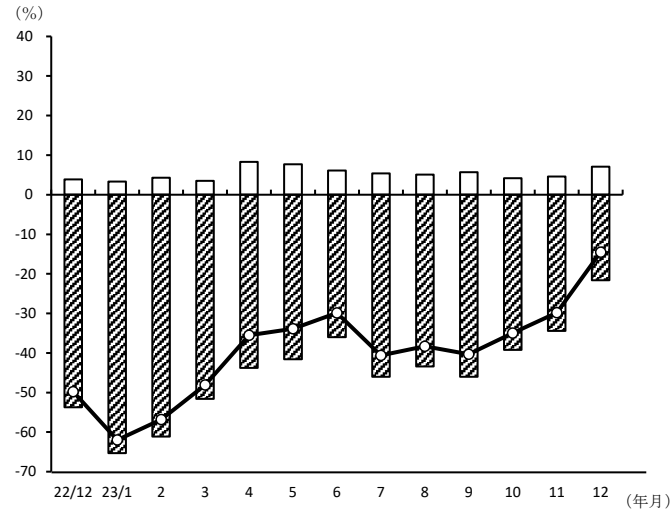
年/月	増加	減少	DI
22/12	27.1	-15.0	12.1
23/1	23.3	-18.2	5.1
2	27.7	-15.3	12.4
3	29.3	-13.9	15.4
4	34.7	-11.1	23.6
5	34.7	-11.8	22.9
6	31.4	-10.7	20.7
7	31.9	-11.3	20.6
8	30.7	-14.9	15.8
9	27.9	-12.8	15.1
10	25.9	-12.1	13.8
11	26.9	-8.3	18.6
12	35.1	-7.3	27.8

資金繰り



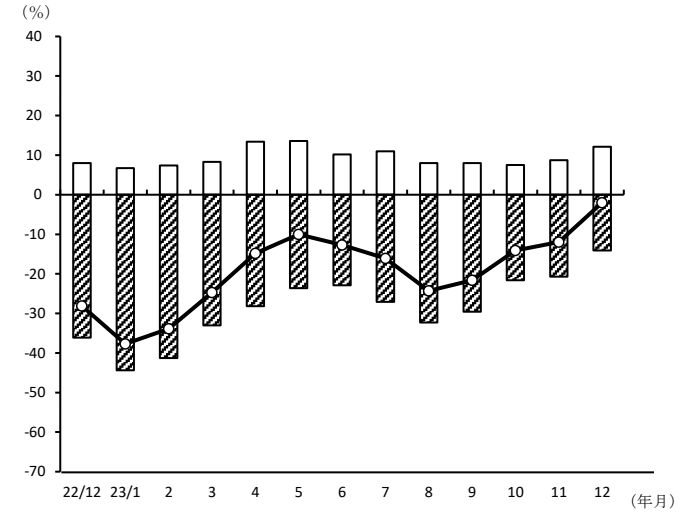
年/月	増加	減少	DI
22/12	2.4	-36.1	-33.7
23/1	2.2	-45.5	-43.3
2	2.9	-43.6	-40.7
3	2.7	-35.2	-32.5
4	5.3	-32.2	-26.9
5	4.4	-23.1	-18.7
6	2.7	-26.3	-23.6
7	2.9	-32.7	-29.8
8	2.7	-32.3	-29.6
9	3.4	-38.3	-34.9
10	2.8	-33.0	-30.2
11	3.0	-25.2	-22.2
12	3.5	-18.5	-15.0

採算



年/月	増加	減少	DI
22/12	3.9	-53.7	-49.8
23/1	3.3	-65.3	-62.0
2	4.3	-61.1	-56.8
3	3.5	-51.6	-48.1
4	8.3	-43.8	-35.5
5	7.7	-41.6	-33.9
6	6.1	-36.0	-29.9
7	5.4	-46.0	-40.6
8	5.1	-43.4	-38.3
9	5.7	-46.0	-40.3
10	4.2	-39.2	-35.0
11	4.6	-34.4	-29.8
12	7.1	-21.6	-14.5

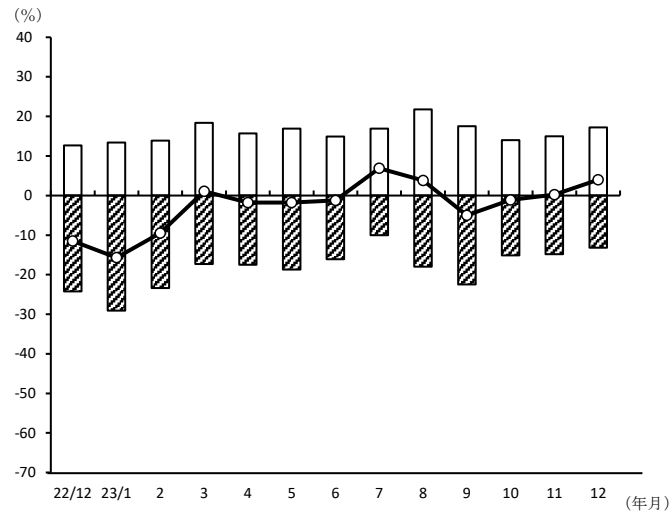
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/12	8.0	-36.1	-28.1
23/1	6.7	-44.4	-37.7
2	7.4	-41.3	-33.9
3	8.3	-33.0	-24.7
4	13.4	-28.2	-14.8
5	13.6	-23.6	-10.0
6	10.2	-22.9	-12.7
7	11.0	-27.1	-16.1
8	8.0	-32.3	-24.3
9	8.0	-29.6	-21.6
10	7.5	-21.6	-14.1
11	8.7	-20.7	-12.0
12	12.1	-14.1	-2.0

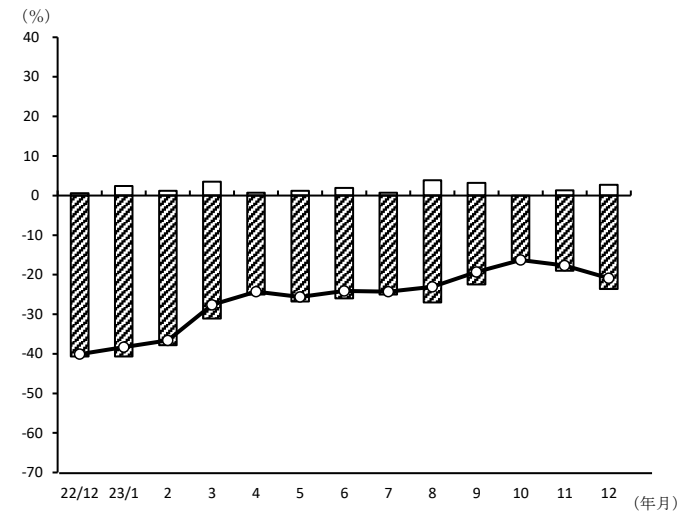
製 造 業 【繊維】 (前年同月比)

売上額



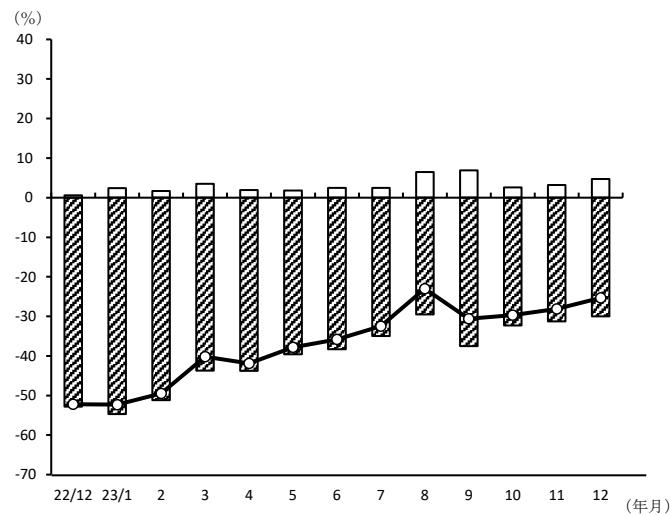
年/月	増加	減少	DI
22/12	12.7	-24.2	-11.5
23/1	13.4	-29.1	-15.7
2	13.9	-23.4	-9.5
3	18.4	-17.3	1.1
4	15.7	-17.5	-1.8
5	16.9	-18.7	-1.8
6	14.9	-16.1	-1.2
7	16.9	-10.0	6.9
8	21.8	-18.0	3.8
9	17.5	-22.5	-5.0
10	14.0	-15.1	-1.1
11	15.0	-14.8	0.2
12	17.2	-13.2	4.0

資金繰り



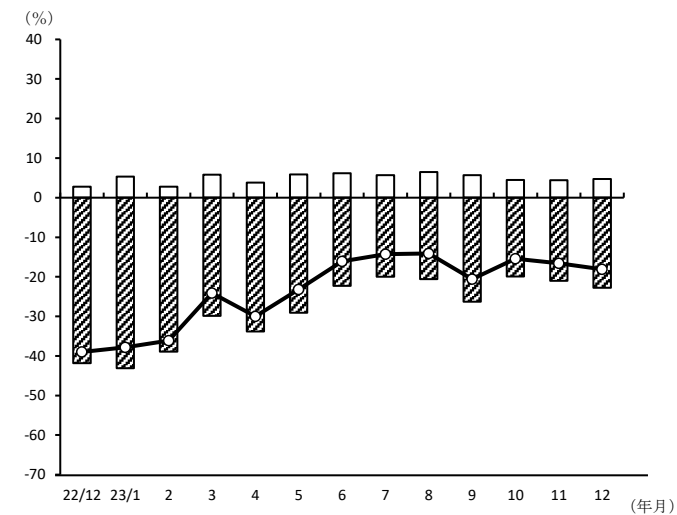
年/月	増加	減少	DI
22/12	0.6	-40.7	-40.1
23/1	2.4	-40.7	-38.3
2	1.2	-37.8	-36.6
3	3.5	-31.1	-27.6
4	0.7	-25.0	-24.3
5	1.2	-26.8	-25.6
6	1.9	-26.0	-24.1
7	0.7	-25.0	-24.3
8	3.9	-27.0	-23.1
9	3.2	-22.5	-19.3
10	0.0	-16.3	-16.3
11	1.3	-19.0	-17.7
12	2.7	-23.6	-20.9

採算



年/月	増加	減少	DI
22/12	0.6	-52.8	-52.2
23/1	2.4	-54.7	-52.3
2	1.7	-51.2	-49.5
3	3.5	-43.7	-40.2
4	1.9	-43.8	-41.9
5	1.8	-39.6	-37.8
6	2.5	-38.3	-35.8
7	2.5	-35.0	-32.5
8	6.5	-29.5	-23.0
9	6.9	-37.5	-30.6
10	2.6	-32.3	-29.7
11	3.2	-31.3	-28.1
12	4.7	-30.0	-25.3

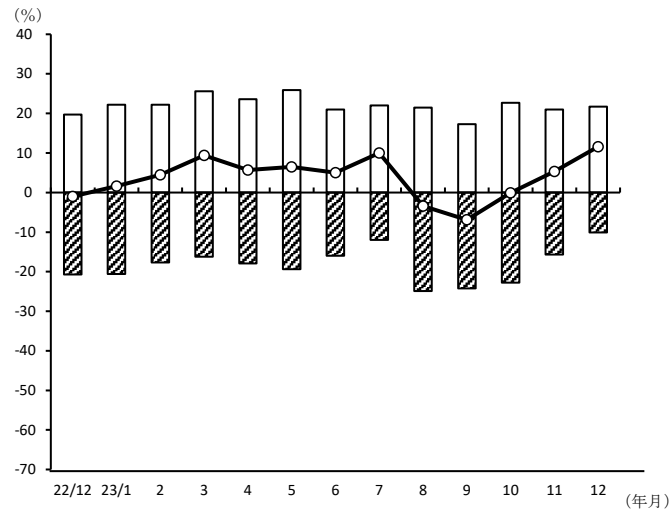
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/12	2.8	-41.8	-39.0
23/1	5.3	-43.1	-37.8
2	2.8	-38.9	-36.1
3	5.8	-29.9	-24.1
4	3.8	-33.8	-30.0
5	5.9	-29.1	-23.2
6	6.2	-22.3	-16.1
7	5.7	-20.0	-14.3
8	6.5	-20.6	-14.1
9	5.7	-26.3	-20.6
10	4.5	-19.9	-15.4
11	4.4	-21.0	-16.6
12	4.7	-22.8	-18.1

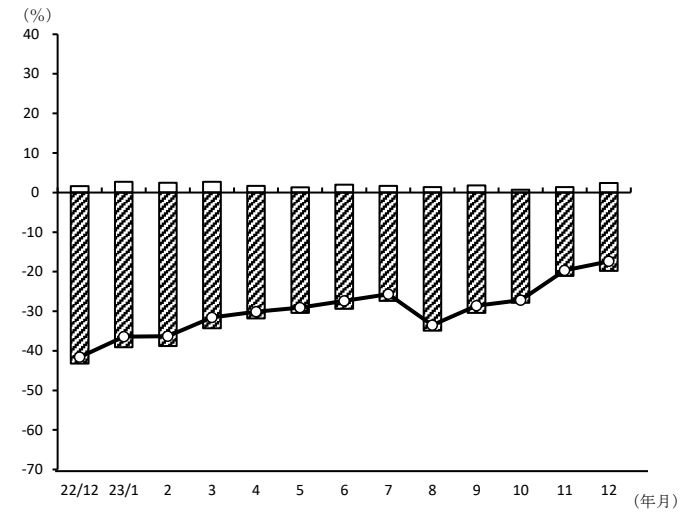
製 造 業 【機械・金属】（前年同月比）

売上額



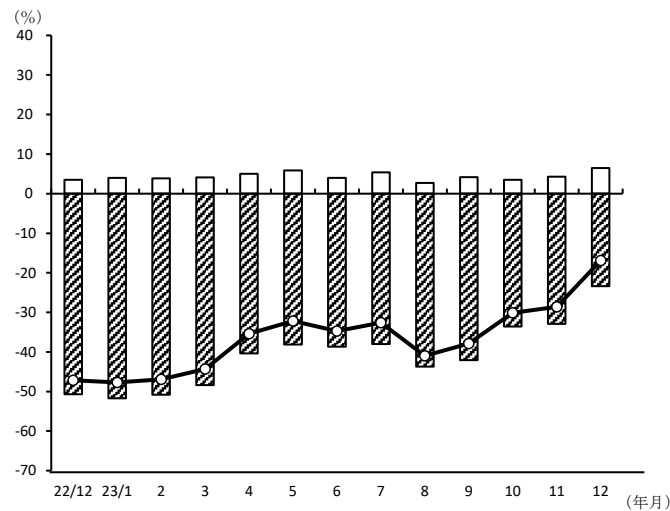
年/月	増加	減少	DI
22/12	19.7	-20.7	-1.0
23/1	22.2	-20.6	1.6
2	22.2	-17.7	4.5
3	25.6	-16.2	9.4
4	23.6	-17.9	5.7
5	25.9	-19.4	6.5
6	21.0	-16.0	5.0
7	22.0	-12.0	10.0
8	21.5	-24.9	-3.4
9	17.3	-24.2	-6.9
10	22.7	-22.8	-0.1
11	21.0	-15.7	5.3
12	21.7	-10.1	11.6

資金繰り



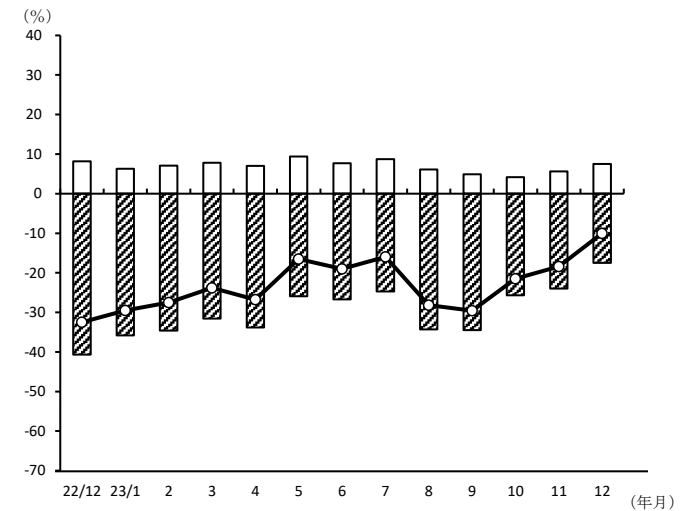
年/月	増加	減少	DI
22/12	1.6	-43.2	-41.6
23/1	2.7	-39.1	-36.4
2	2.5	-38.8	-36.3
3	2.7	-34.3	-31.6
4	1.7	-31.8	-30.1
5	1.3	-30.4	-29.1
6	2.0	-29.4	-27.4
7	1.7	-27.4	-25.7
8	1.4	-34.9	-33.5
9	1.8	-30.4	-28.6
10	0.7	-27.9	-27.2
11	1.4	-21.1	-19.7
12	2.4	-19.8	-17.4

採算



年/月	増加	減少	DI
22/12	3.5	-50.7	-47.2
23/1	4.0	-51.7	-47.7
2	3.9	-50.8	-46.9
3	4.1	-48.4	-44.3
4	5.0	-40.4	-35.4
5	5.9	-38.1	-32.2
6	4.0	-38.7	-34.7
7	5.4	-38.0	-32.6
8	2.7	-43.7	-41.0
9	4.2	-42.1	-37.9
10	3.5	-33.6	-30.1
11	4.3	-32.9	-28.6
12	6.5	-23.4	-16.9

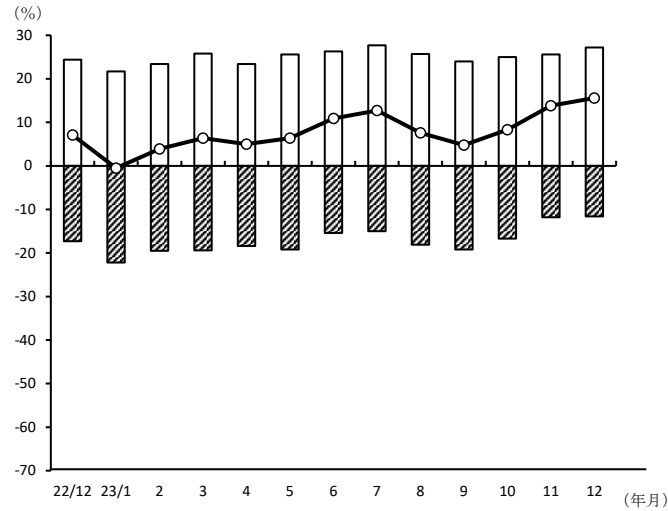
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/12	8.2	-40.7	-32.5
23/1	6.3	-35.8	-29.5
2	7.1	-34.6	-27.5
3	7.8	-31.6	-23.8
4	7.0	-33.8	-26.8
5	9.4	-25.9	-16.5
6	7.7	-26.7	-19.0
7	8.7	-24.7	-16.0
8	6.1	-34.3	-28.2
9	4.9	-34.5	-29.6
10	4.2	-25.7	-21.5
11	5.6	-24.0	-18.4
12	7.5	-17.5	-10.0

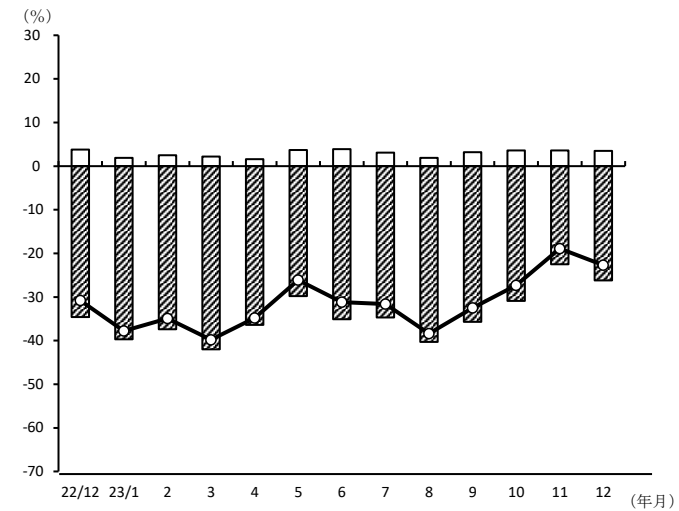
建設業(前年同月比)

売上額



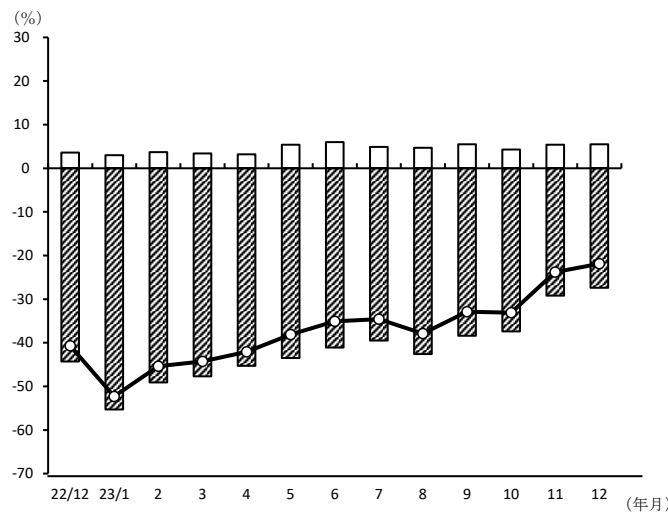
年/月	増加	減少	DI
22/12	24.4	-17.3	7.1
23/1	21.7	-22.2	-0.5
2	23.4	-19.5	3.9
3	25.8	-19.4	6.4
4	23.4	-18.4	5.0
5	25.6	-19.2	6.4
6	26.3	-15.4	10.9
7	27.7	-15.0	12.7
8	25.7	-18.1	7.6
9	24.0	-19.2	4.8
10	25.0	-16.7	8.3
11	25.6	-11.8	13.8
12	27.2	-11.6	15.6

資金繰り



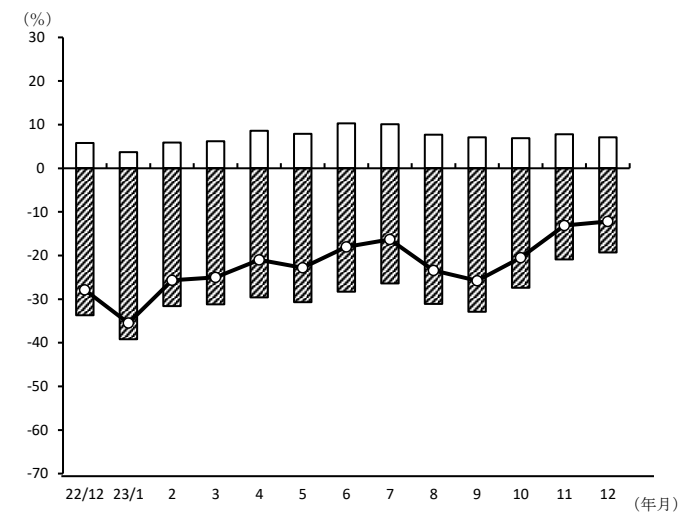
年/月	増加	減少	DI
22/12	3.8	-34.6	-30.8
23/1	1.9	-39.7	-37.8
2	2.5	-37.4	-34.9
3	2.2	-42.0	-39.8
4	1.6	-36.4	-34.8
5	3.7	-29.8	-26.1
6	3.9	-35.1	-31.2
7	3.1	-34.7	-31.6
8	1.9	-40.3	-38.4
9	3.2	-35.7	-32.5
10	3.6	-30.9	-27.3
11	3.6	-22.5	-18.9
12	3.5	-26.2	-22.7

採算



年/月	増加	減少	DI
22/12	3.6	-44.3	-40.7
23/1	3.0	-55.3	-52.3
2	3.7	-49.1	-45.4
3	3.4	-47.7	-44.3
4	3.2	-45.3	-42.1
5	5.4	-43.5	-38.1
6	6.0	-41.1	-35.1
7	4.9	-39.5	-34.6
8	4.7	-42.6	-37.9
9	5.5	-38.4	-32.9
10	4.3	-37.4	-33.1
11	5.4	-29.2	-23.8
12	5.5	-27.4	-21.9

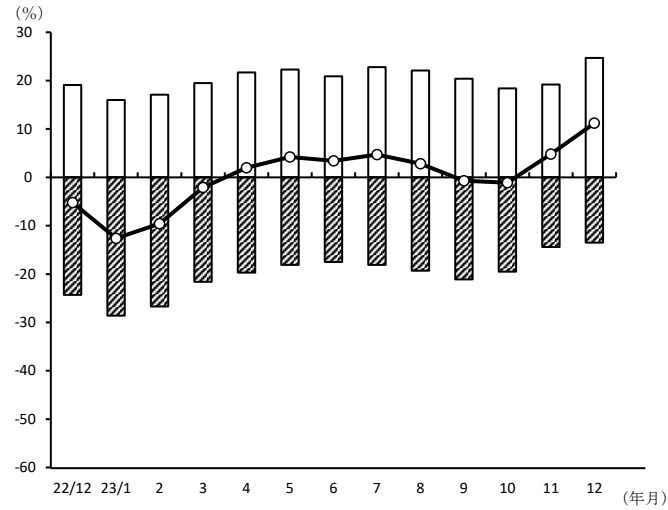
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/12	5.8	-33.7	-27.9
23/1	3.7	-39.2	-35.5
2	5.9	-31.6	-25.7
3	6.2	-31.2	-25.0
4	8.6	-29.6	-21.0
5	7.9	-30.7	-22.8
6	10.3	-28.3	-18.0
7	10.1	-26.4	-16.3
8	7.7	-31.1	-23.4
9	7.1	-32.9	-25.8
10	6.9	-27.4	-20.5
11	7.8	-20.9	-13.1
12	7.1	-19.3	-12.2

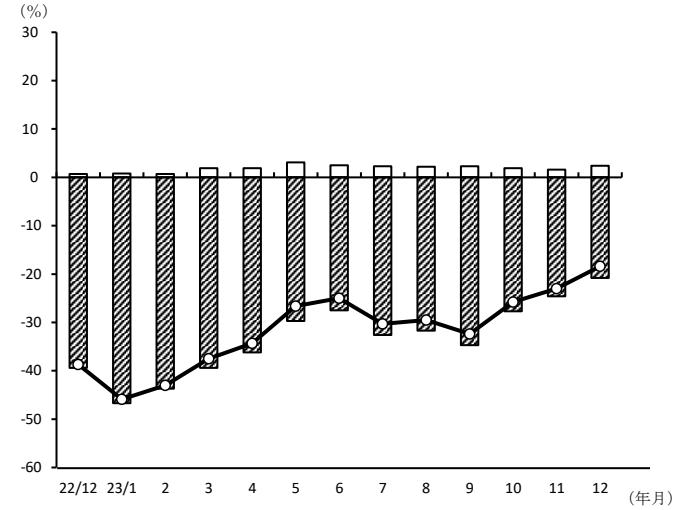
小 売 業(前年同月比)

売上額



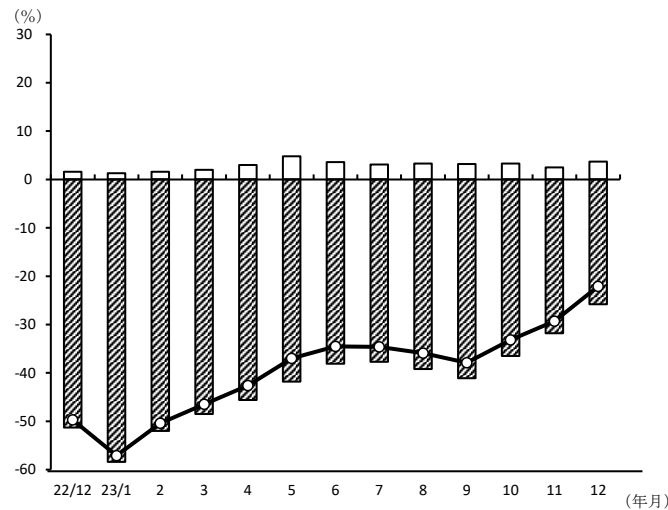
年/月	増加	減少	DI
22/12	19.1	-24.3	-5.2
23/1	16.0	-28.6	-12.6
2	17.1	-26.7	-9.6
3	19.5	-21.6	-2.1
4	21.7	-19.7	2.0
5	22.3	-18.1	4.2
6	20.9	-17.5	3.4
7	22.8	-18.1	4.7
8	22.1	-19.3	2.8
9	20.4	-21.1	-0.7
10	18.4	-19.5	-1.1
11	19.2	-14.4	4.8
12	24.7	-13.5	11.2

資金繰り



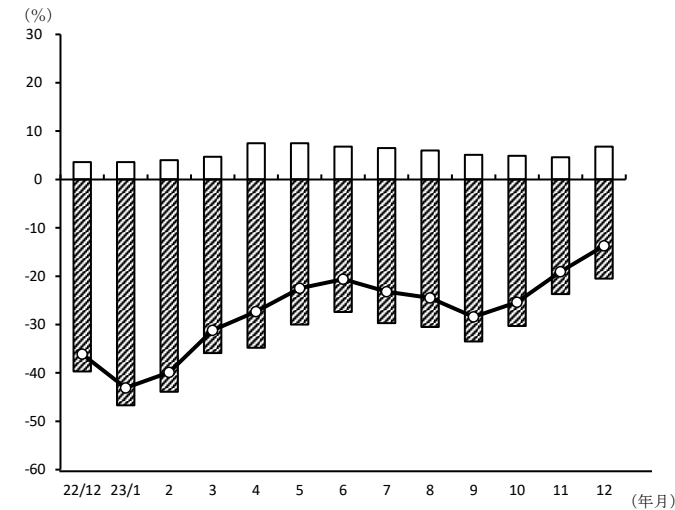
年/月	増加	減少	DI
22/12	0.7	-39.4	-38.7
23/1	0.8	-46.7	-45.9
2	0.7	-43.7	-43.0
3	1.9	-39.4	-37.5
4	1.9	-36.2	-34.3
5	3.1	-29.7	-26.6
6	2.5	-27.5	-25.0
7	2.3	-32.6	-30.3
8	2.2	-31.7	-29.5
9	2.3	-34.7	-32.4
10	1.9	-27.7	-25.8
11	1.6	-24.6	-23.0
12	2.4	-20.8	-18.4

採算



年/月	増加	減少	DI
22/12	1.6	-51.3	-49.7
23/1	1.3	-58.4	-57.1
2	1.6	-52.0	-50.4
3	2.0	-48.5	-46.5
4	3.0	-45.6	-42.6
5	4.8	-41.8	-37.0
6	3.6	-38.1	-34.5
7	3.1	-37.7	-34.6
8	3.3	-39.2	-35.9
9	3.2	-41.1	-37.9
10	3.3	-36.5	-33.2
11	2.5	-31.8	-29.3
12	3.7	-25.8	-22.1

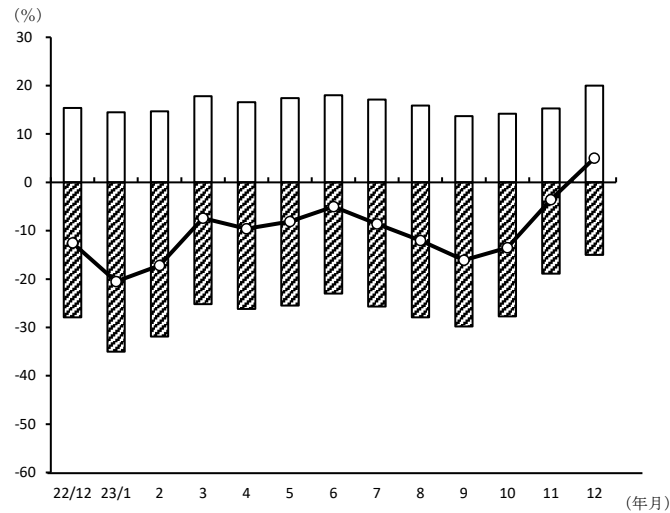
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/12	3.6	-39.7	-36.1
23/1	3.6	-46.7	-43.1
2	4.0	-43.9	-39.9
3	4.7	-35.9	-31.2
4	7.5	-34.8	-27.3
5	7.5	-30.0	-22.5
6	6.8	-27.4	-20.6
7	6.5	-29.7	-23.2
8	6.0	-30.5	-24.5
9	5.1	-33.5	-28.4
10	4.9	-30.3	-25.4
11	4.6	-23.7	-19.1
12	6.8	-20.5	-13.7

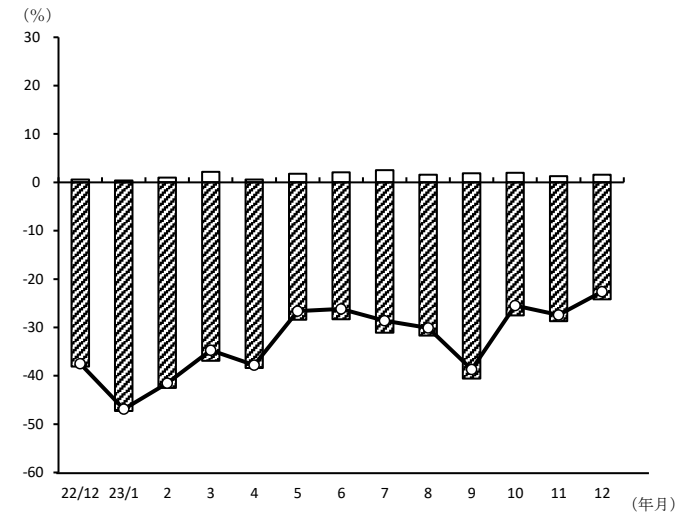
小 売 業【衣料品】（前年同月比）

売上額



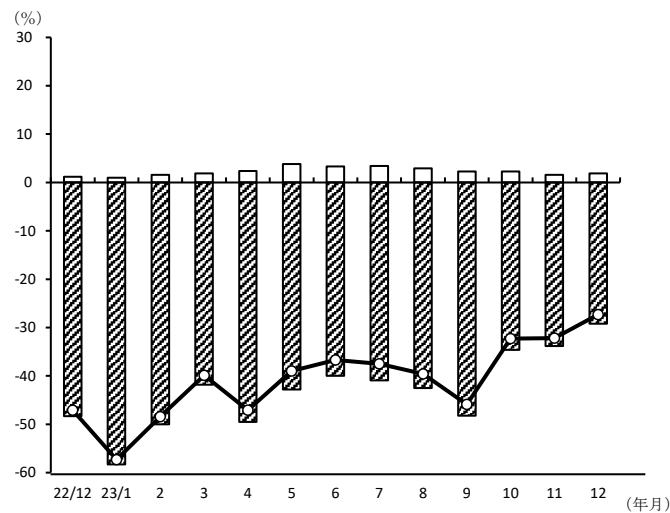
年/月	増加	減少	DI
22/12	15.4	-27.9	-12.5
23/1	14.5	-35.0	-20.5
2	14.7	-31.9	-17.2
3	17.8	-25.2	-7.4
4	16.6	-26.2	-9.6
5	17.4	-25.5	-8.1
6	18.0	-23.0	-5.0
7	17.1	-25.7	-8.6
8	15.9	-27.9	-12.0
9	13.7	-29.8	-16.1
10	14.2	-27.7	-13.5
11	15.3	-18.9	-3.6
12	20.0	-15.0	5.0

資金繰り



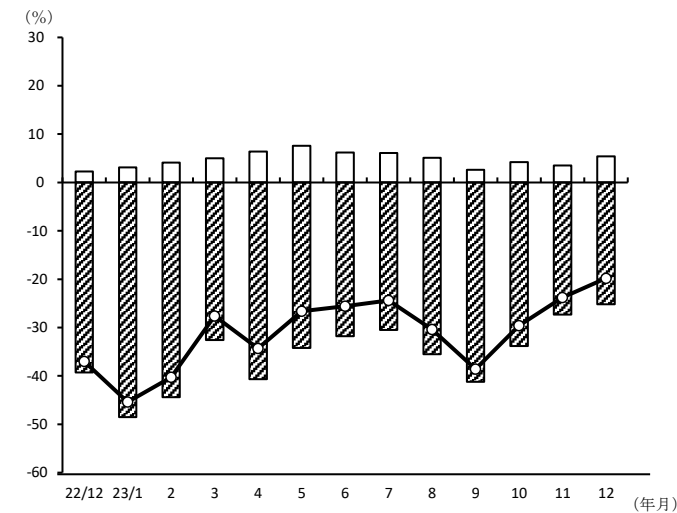
年/月	増加	減少	DI
22/12	0.6	-38.1	-37.5
23/1	0.4	-47.3	-46.9
2	1.0	-42.5	-41.5
3	2.2	-36.9	-34.7
4	0.6	-38.4	-37.8
5	1.8	-28.4	-26.6
6	2.1	-28.3	-26.2
7	2.5	-31.1	-28.6
8	1.6	-31.7	-30.1
9	1.9	-40.6	-38.7
10	2.0	-27.5	-25.5
11	1.3	-28.7	-27.4
12	1.6	-24.2	-22.6

採算



年/月	増加	減少	DI
22/12	1.2	-48.3	-47.1
23/1	1.0	-58.3	-57.3
2	1.6	-50.0	-48.4
3	1.9	-41.8	-39.9
4	2.4	-49.5	-47.1
5	3.8	-42.8	-39.0
6	3.3	-40.0	-36.7
7	3.4	-40.9	-37.5
8	2.9	-42.5	-39.6
9	2.3	-48.2	-45.9
10	2.3	-34.6	-32.3
11	1.6	-33.8	-32.2
12	1.9	-29.2	-27.3

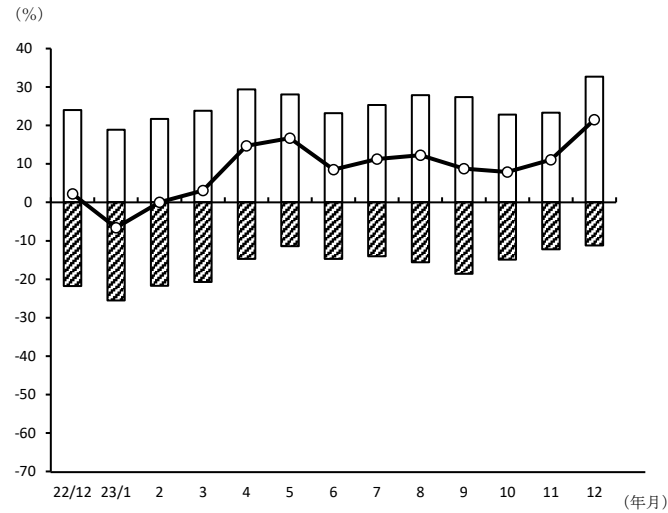
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/12	2.3	-39.3	-37.0
23/1	3.1	-48.5	-45.4
2	4.1	-44.4	-40.3
3	5.0	-32.6	-27.6
4	6.4	-40.7	-34.3
5	7.6	-34.2	-26.6
6	6.2	-31.8	-25.6
7	6.1	-30.5	-24.4
8	5.1	-35.5	-30.4
9	2.6	-41.2	-38.6
10	4.2	-33.8	-29.6
11	3.5	-27.3	-23.8
12	5.4	-25.2	-19.8

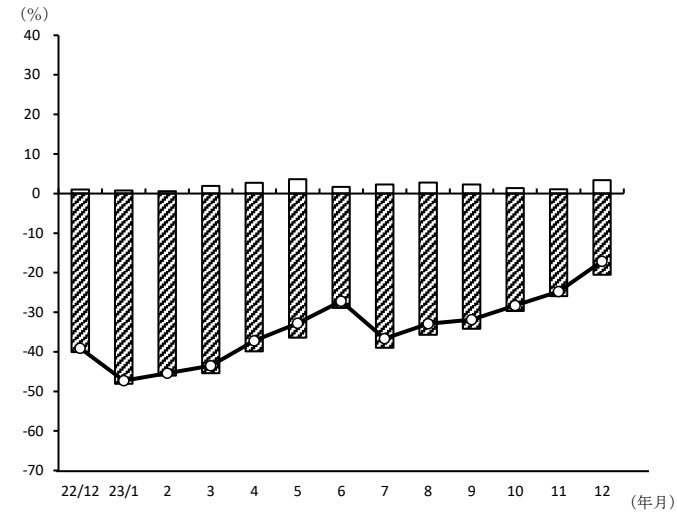
小売業【食料品】（前年同月比）

売上額



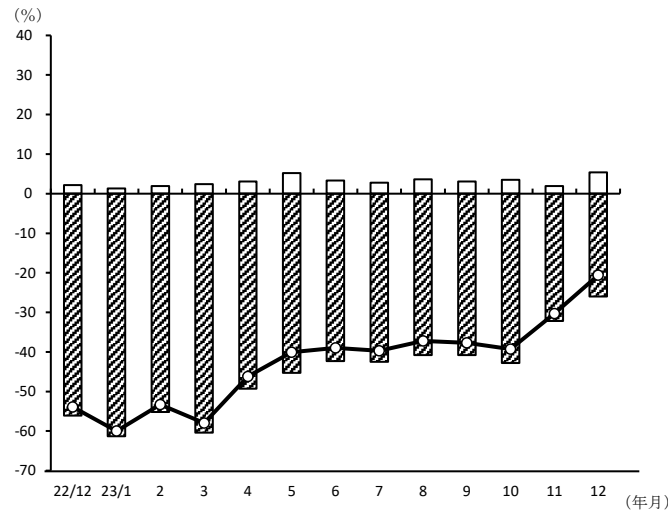
年/月	増加	減少	DI
22/12	24.0	-21.8	2.2
23/1	18.9	-25.5	-6.6
2	21.7	-21.7	0.0
3	23.8	-20.7	3.1
4	29.4	-14.7	14.7
5	28.1	-11.4	16.7
6	23.2	-14.7	8.5
7	25.3	-14.0	11.3
8	27.9	-15.6	12.3
9	27.4	-18.6	8.8
10	22.8	-14.9	7.9
11	23.3	-12.2	11.1
12	32.7	-11.2	21.5

資金繰り



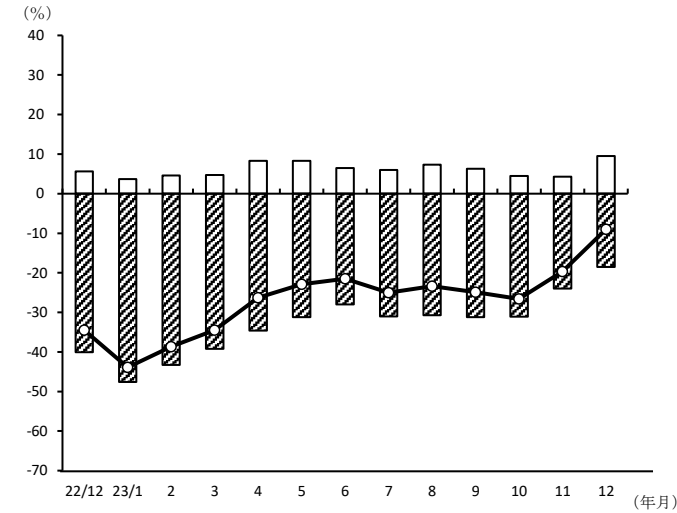
年/月	増加	減少	DI
22/12	1.0	-40.1	-39.1
23/1	0.8	-48.1	-47.3
2	0.6	-46.0	-45.4
3	1.9	-45.4	-43.5
4	2.7	-39.9	-37.2
5	3.6	-36.4	-32.8
6	1.7	-28.9	-27.2
7	2.3	-39.0	-36.7
8	2.8	-35.7	-32.9
9	2.3	-34.2	-31.9
10	1.4	-29.7	-28.3
11	1.1	-25.9	-24.8
12	3.4	-20.5	-17.1

採算



年/月	増加	減少	DI
22/12	2.2	-56.1	-53.9
23/1	1.3	-61.3	-60.0
2	1.9	-55.2	-53.3
3	2.4	-60.4	-58.0
4	3.1	-49.3	-46.2
5	5.2	-45.3	-40.1
6	3.3	-42.3	-39.0
7	2.8	-42.5	-39.7
8	3.6	-40.8	-37.2
9	3.1	-40.8	-37.7
10	3.5	-42.8	-39.3
11	1.9	-32.2	-30.3
12	5.4	-26.0	-20.6

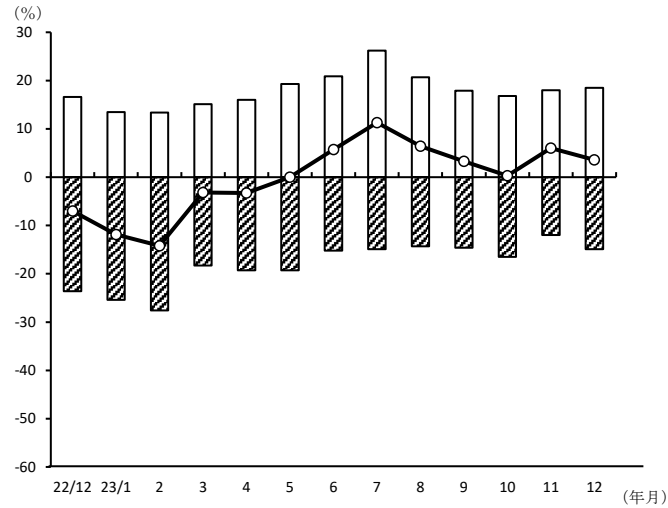
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/12	5.6	-40.1	-34.5
23/1	3.7	-47.6	-43.9
2	4.6	-43.3	-38.7
3	4.7	-39.2	-34.5
4	8.3	-34.6	-26.3
5	8.3	-31.2	-22.9
6	6.5	-28.0	-21.5
7	6.0	-31.0	-25.0
8	7.3	-30.7	-23.4
9	6.3	-31.2	-24.9
10	4.5	-31.1	-26.6
11	4.3	-24.0	-19.7
12	9.5	-18.5	-9.0

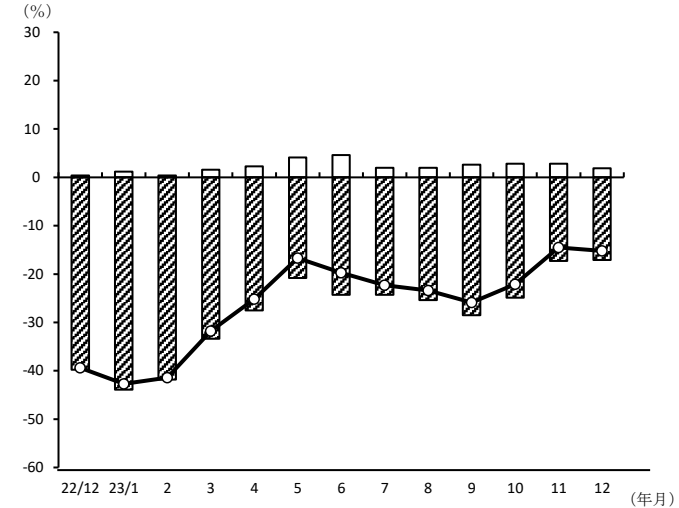
小 売 業 【耐久消費財】（前年同月比）

売上額



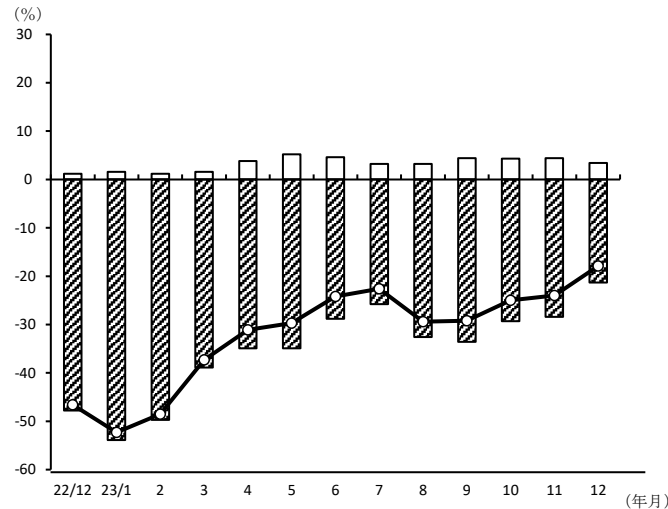
年/月	増加	減少	DI
22/12	16.6	-23.6	-7.0
23/1	13.5	-25.4	-11.9
2	13.4	-27.6	-14.2
3	15.1	-18.3	-3.2
4	16.0	-19.3	-3.3
5	19.3	-19.3	0.0
6	20.9	-15.2	5.7
7	26.2	-14.9	11.3
8	20.7	-14.3	6.4
9	17.9	-14.6	3.3
10	16.8	-16.5	0.3
11	18.0	-12.0	6.0
12	18.5	-14.9	3.6

資金繰り



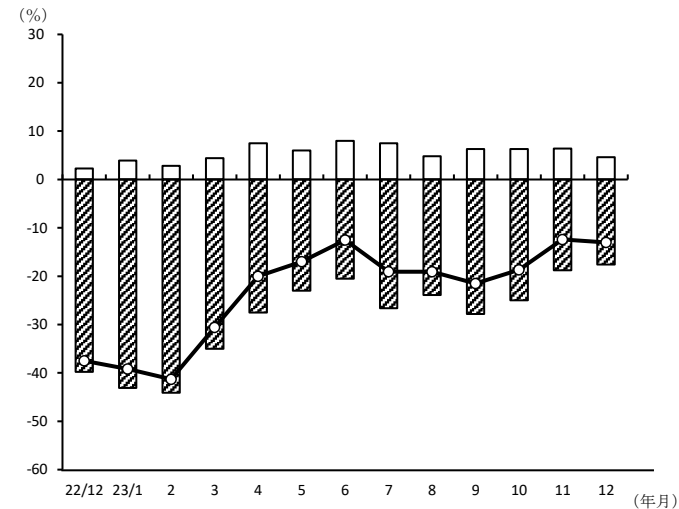
年/月	増加	減少	DI
22/12	0.4	-39.8	-39.4
23/1	1.2	-43.9	-42.7
2	0.4	-41.8	-41.4
3	1.6	-33.4	-31.8
4	2.3	-27.5	-25.2
5	4.1	-20.8	-16.7
6	4.6	-24.3	-19.7
7	2.0	-24.3	-22.3
8	2.0	-25.4	-23.4
9	2.6	-28.5	-25.9
10	2.8	-24.9	-22.1
11	2.8	-17.3	-14.5
12	1.9	-17.1	-15.2

採算



年/月	増加	減少	DI
22/12	1.2	-47.8	-46.6
23/1	1.6	-53.9	-52.3
2	1.2	-49.7	-48.5
3	1.6	-38.9	-37.3
4	3.8	-34.9	-31.1
5	5.2	-34.9	-29.7
6	4.6	-28.8	-24.2
7	3.2	-25.8	-22.6
8	3.2	-32.6	-29.4
9	4.4	-33.6	-29.2
10	4.3	-29.3	-25.0
11	4.4	-28.4	-24.0
12	3.4	-21.3	-17.9

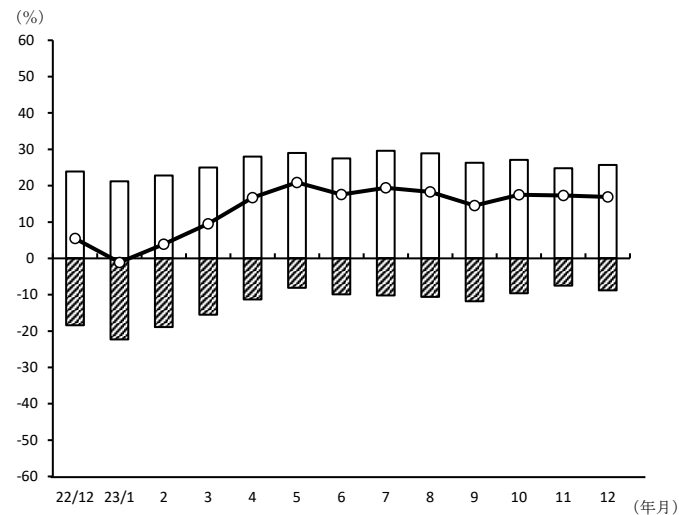
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/12	2.3	-39.8	-37.5
23/1	3.9	-43.1	-39.2
2	2.8	-44.1	-41.3
3	4.4	-35.0	-30.6
4	7.5	-27.5	-20.0
5	6.0	-23.0	-17.0
6	8.0	-20.5	-12.5
7	7.5	-26.6	-19.1
8	4.8	-23.9	-19.1
9	6.3	-27.8	-21.5
10	6.3	-25.0	-18.7
11	6.4	-18.8	-12.4
12	4.6	-17.6	-13.0

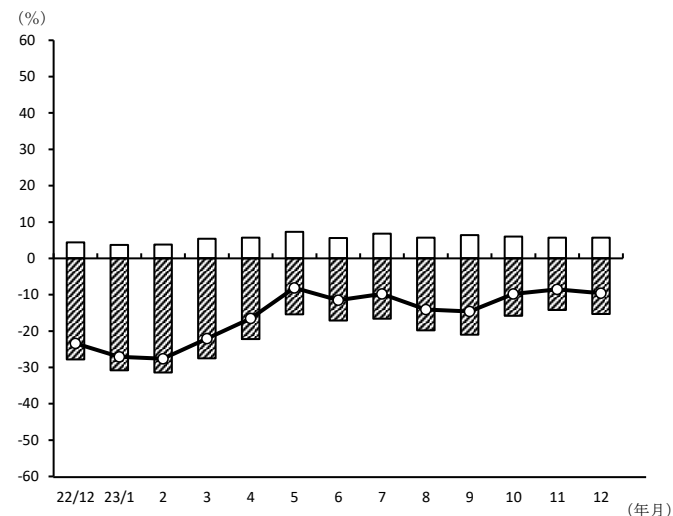
サービス業(前年同月比)

売上額



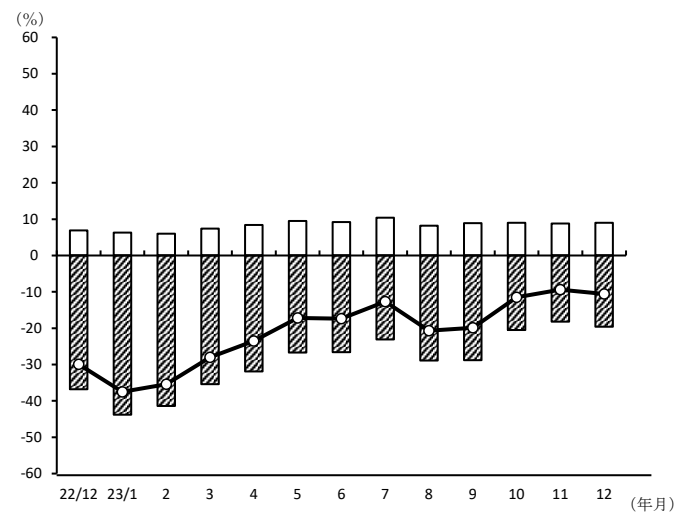
年/月	増加	減少	DI
22/12	23.9	-18.4	5.5
23/1	21.2	-22.3	-1.1
2	22.8	-18.9	3.9
3	25.0	-15.5	9.5
4	28.0	-11.3	16.7
5	29.0	-8.1	20.9
6	27.5	-9.9	17.6
7	29.6	-10.2	19.4
8	28.9	-10.6	18.3
9	26.3	-11.8	14.5
10	27.1	-9.6	17.5
11	24.8	-7.5	17.3
12	25.7	-8.8	16.9

資金繰り



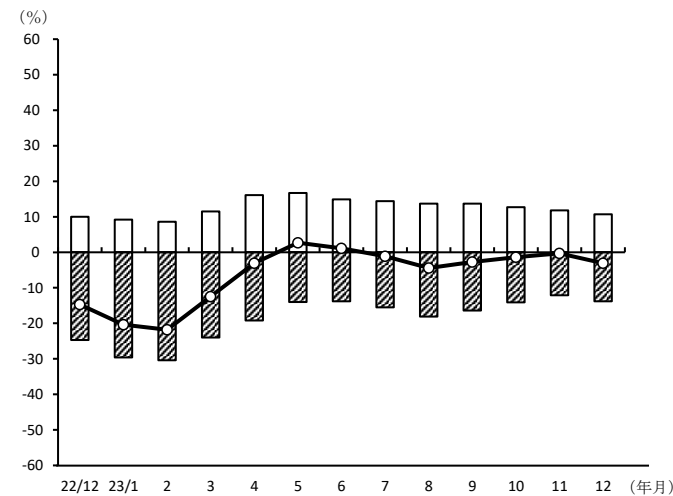
年/月	増加	減少	DI
22/12	4.4	-27.8	-23.4
23/1	3.7	-30.8	-27.1
2	3.8	-31.4	-27.6
3	5.4	-27.5	-22.1
4	5.7	-22.2	-16.5
5	7.3	-15.4	-8.1
6	5.6	-17.1	-11.5
7	6.8	-16.6	-9.8
8	5.7	-19.8	-14.1
9	6.4	-21.0	-14.6
10	6.0	-15.8	-9.8
11	5.7	-14.2	-8.5
12	5.7	-15.3	-9.6

採算



年/月	増加	減少	DI
22/12	6.9	-36.8	-29.9
23/1	6.3	-43.8	-37.5
2	6.0	-41.4	-35.4
3	7.4	-35.4	-28.0
4	8.4	-31.9	-23.5
5	9.5	-26.7	-17.2
6	9.2	-26.6	-17.4
7	10.4	-23.1	-12.7
8	8.2	-28.9	-20.7
9	8.9	-28.8	-19.9
10	9.0	-20.5	-11.5
11	8.8	-18.2	-9.4
12	9.0	-19.6	-10.6

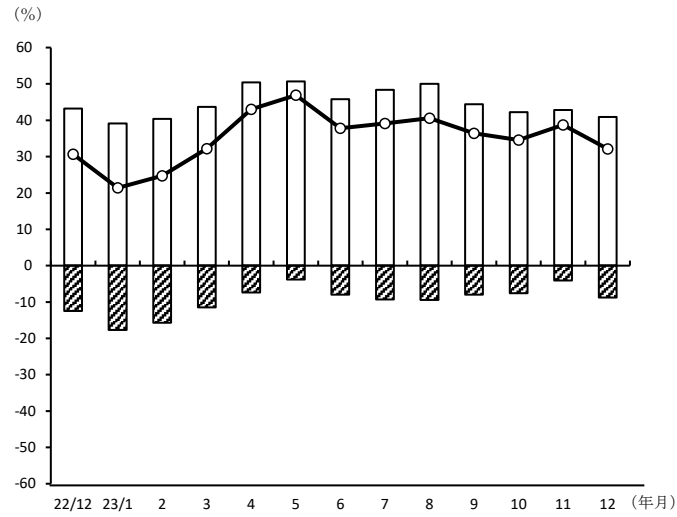
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/12	10.0	-24.7	-14.7
23/1	9.2	-29.6	-20.4
2	8.6	-30.4	-21.8
3	11.5	-24.0	-12.5
4	16.1	-19.2	-3.1
5	16.7	-14.0	2.7
6	14.9	-13.8	1.1
7	14.4	-15.5	-1.1
8	13.7	-18.1	-4.4
9	13.7	-16.4	-2.7
10	12.7	-14.1	-1.4
11	11.8	-12.1	-0.3
12	10.7	-13.8	-3.1

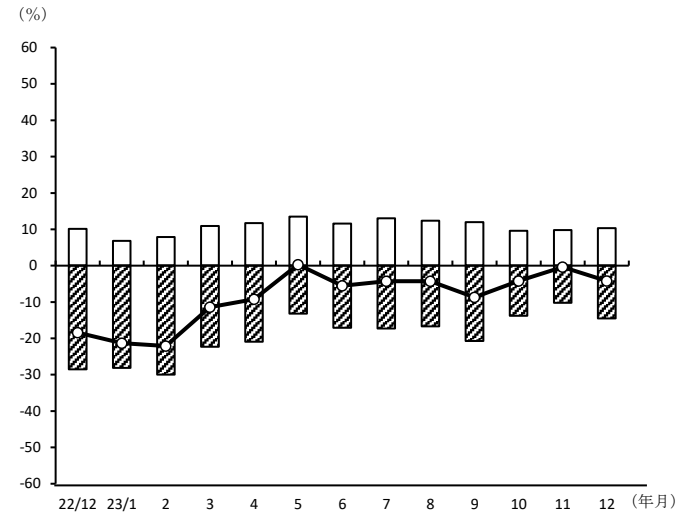
サービス業【旅館】（前年同月比）

売上額



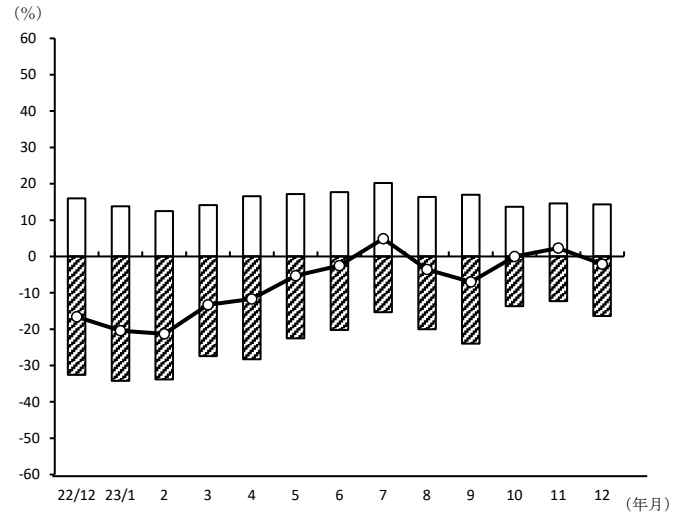
年/月	増加	減少	DI
22/12	43.2	-12.5	30.7
23/1	39.1	-17.7	21.4
2	40.4	-15.7	24.7
3	43.7	-11.5	32.2
4	50.4	-7.4	43.0
5	50.7	-3.8	46.9
6	45.8	-8.0	37.8
7	48.4	-9.3	39.1
8	50.0	-9.4	40.6
9	44.4	-8.0	36.4
10	42.2	-7.6	34.6
11	42.8	-4.1	38.7
12	40.9	-8.8	32.1

資金繰り



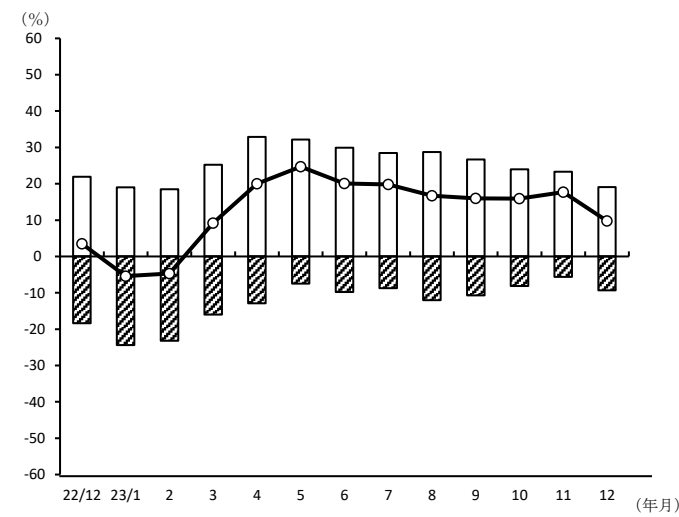
年/月	増加	減少	DI
22/12	10.1	-28.5	-18.4
23/1	6.8	-28.1	-21.3
2	7.9	-30.0	-22.1
3	10.9	-22.3	-11.4
4	11.7	-20.9	-9.2
5	13.5	-13.2	0.3
6	11.6	-17.1	-5.5
7	13.0	-17.3	-4.3
8	12.4	-16.7	-4.3
9	12.0	-20.7	-8.7
10	9.6	-13.8	-4.2
11	9.8	-10.2	-0.4
12	10.3	-14.5	-4.2

採算



年/月	増加	減少	DI
22/12	16.0	-32.6	-16.6
23/1	13.8	-34.2	-20.4
2	12.5	-33.8	-21.3
3	14.1	-27.4	-13.3
4	16.6	-28.3	-11.7
5	17.2	-22.5	-5.3
6	17.7	-20.2	-2.5
7	20.2	-15.3	4.9
8	16.4	-20.0	-3.6
9	17.0	-24.0	-7.0
10	13.7	-13.7	0.0
11	14.6	-12.3	2.3
12	14.3	-16.4	-2.1

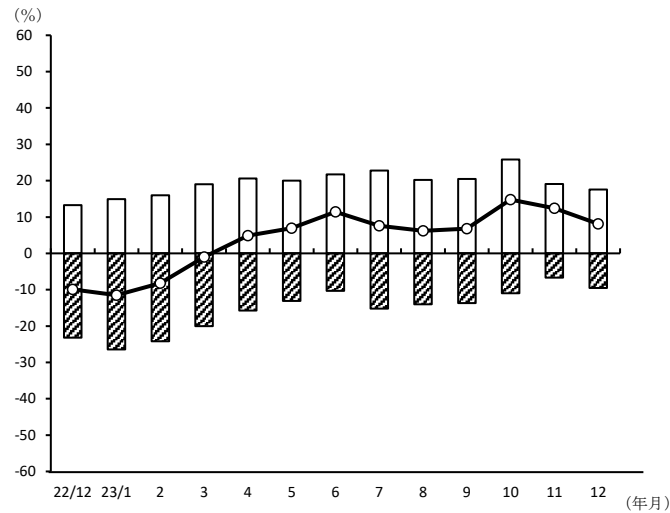
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/12	21.9	-18.4	3.5
23/1	19.0	-24.4	-5.4
2	18.5	-23.2	-4.7
3	25.2	-16.0	9.2
4	32.9	-12.9	20.0
5	32.2	-7.5	24.7
6	29.9	-9.8	20.1
7	28.5	-8.7	19.8
8	28.7	-12.0	16.7
9	26.7	-10.7	16.0
10	24.0	-8.1	15.9
11	23.3	-5.6	17.7
12	19.1	-9.3	9.8

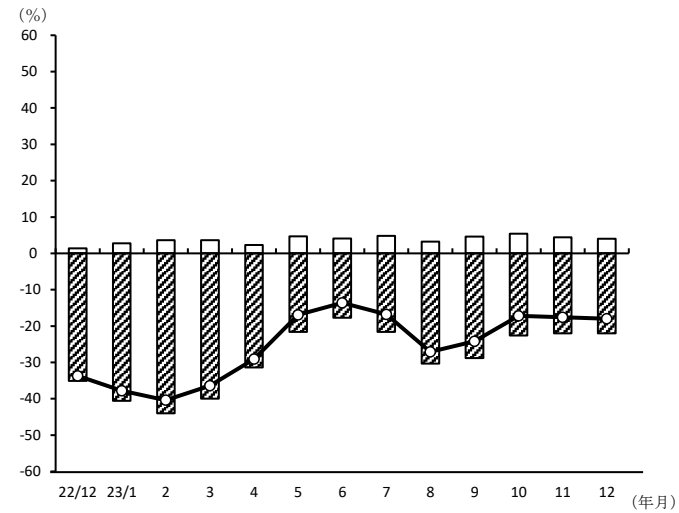
サービス業【クリーニング】（前年同月比）

売上額



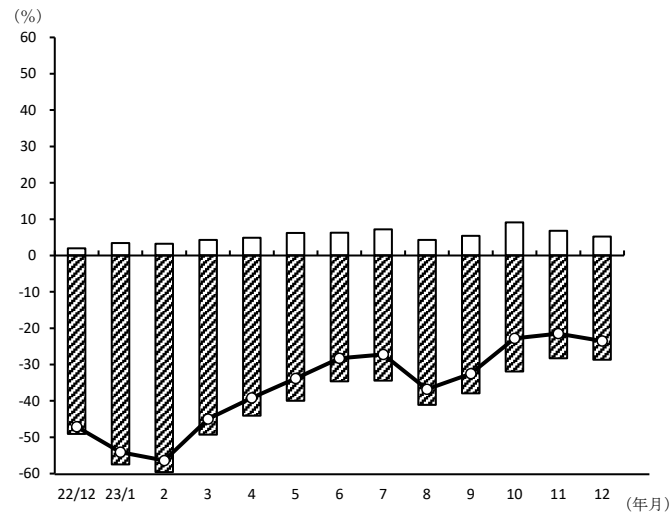
年/月	増加	減少	DI
22/12	13.3	-23.2	-9.9
23/1	14.9	-26.4	-11.5
2	16.0	-24.2	-8.2
3	19.0	-20.0	-1.0
4	20.6	-15.7	4.9
5	20.0	-13.1	6.9
6	21.7	-10.3	11.4
7	22.8	-15.2	7.6
8	20.2	-14.0	6.2
9	20.5	-13.7	6.8
10	25.8	-11.0	14.8
11	19.1	-6.7	12.4
12	17.6	-9.5	8.1

資金繰り



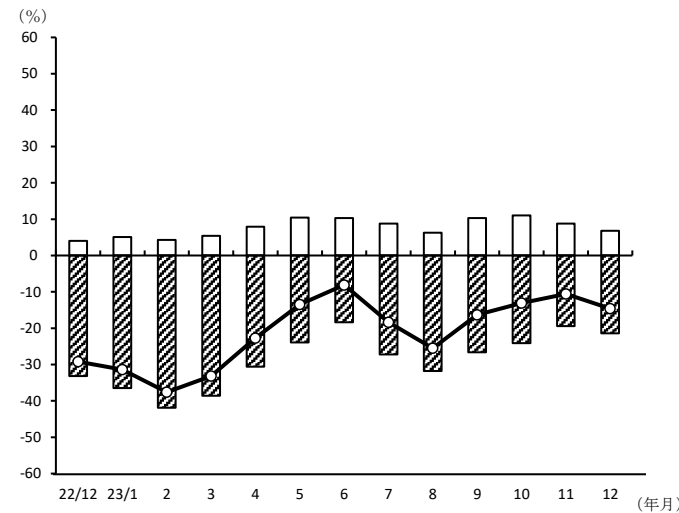
年/月	増加	減少	DI
22/12	1.4	-35.1	-33.7
23/1	2.8	-40.6	-37.8
2	3.6	-44.0	-40.4
3	3.6	-40.0	-36.4
4	2.3	-31.4	-29.1
5	4.7	-21.6	-16.9
6	4.1	-17.7	-13.6
7	4.8	-21.6	-16.8
8	3.2	-30.3	-27.1
9	4.6	-28.8	-24.2
10	5.4	-22.6	-17.2
11	4.4	-22.0	-17.6
12	4.0	-22.0	-18.0

採算



年/月	増加	減少	DI
22/12	2.0	-49.1	-47.1
23/1	3.4	-57.5	-54.1
2	3.2	-59.6	-56.4
3	4.3	-49.3	-45.0
4	4.9	-44.1	-39.2
5	6.2	-40.0	-33.8
6	6.3	-34.6	-28.3
7	7.2	-34.4	-27.2
8	4.3	-41.1	-36.8
9	5.4	-37.9	-32.5
10	9.1	-31.9	-22.8
11	6.8	-28.3	-21.5
12	5.2	-28.7	-23.5

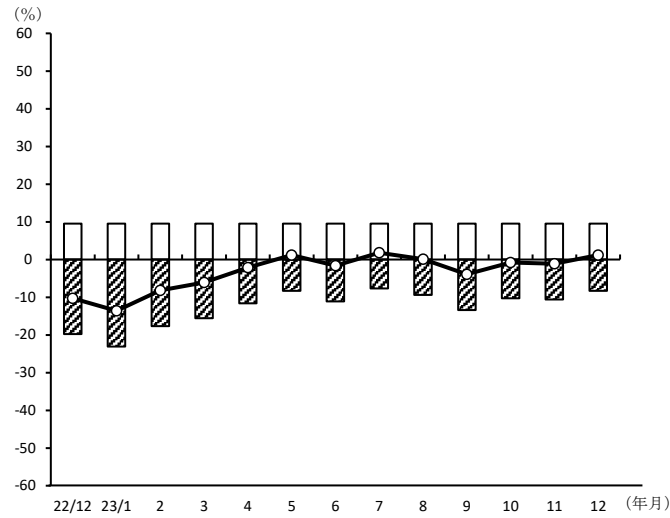
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/12	4.0	-33.2	-29.2
23/1	5.1	-36.5	-31.4
2	4.3	-41.9	-37.6
3	5.4	-38.6	-33.2
4	7.9	-30.6	-22.7
5	10.4	-23.9	-13.5
6	10.3	-18.4	-8.1
7	8.8	-27.2	-18.4
8	6.3	-31.8	-25.5
9	10.3	-26.6	-16.3
10	11.0	-24.1	-13.1
11	8.8	-19.4	-10.6
12	6.8	-21.4	-14.6

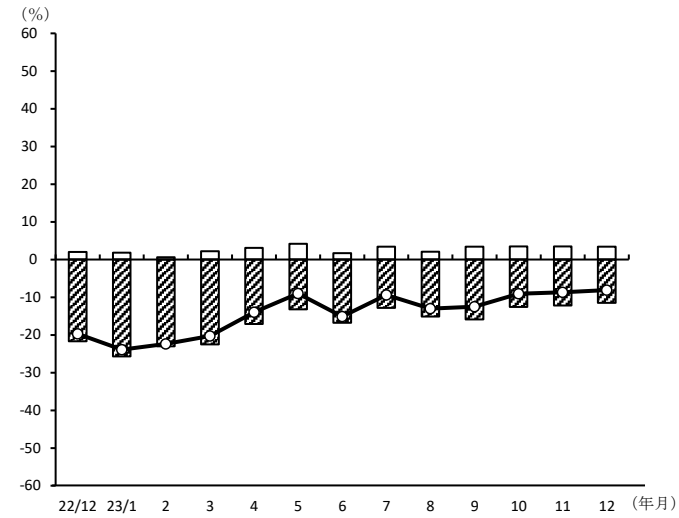
サービス業【理・美容】（前年同月比）

売上額



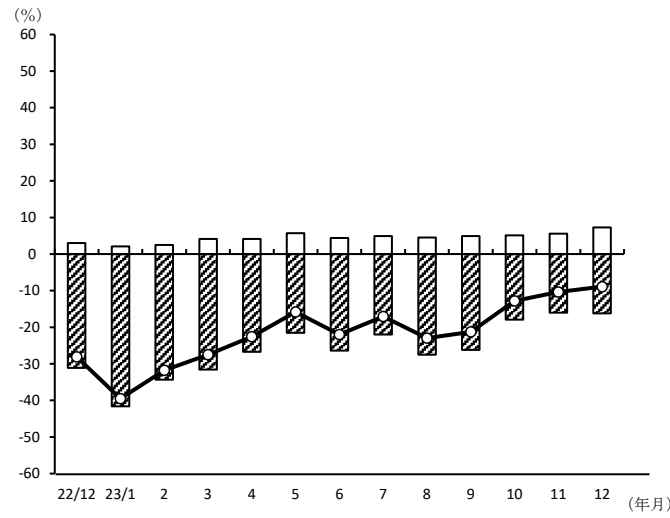
年/月	増加	減少	DI
22/12	9.5	-19.8	-10.3
23/1	9.5	-23.1	-13.6
2	9.5	-17.7	-8.2
3	9.5	-15.6	-6.1
4	9.5	-11.6	-2.1
5	9.5	-8.3	1.2
6	9.5	-11.1	-1.6
7	9.5	-7.7	1.8
8	9.5	-9.4	0.1
9	9.5	-13.4	-3.9
10	9.5	-10.3	-0.8
11	9.5	-10.6	-1.1
12	9.5	-8.3	1.2

資金繰り



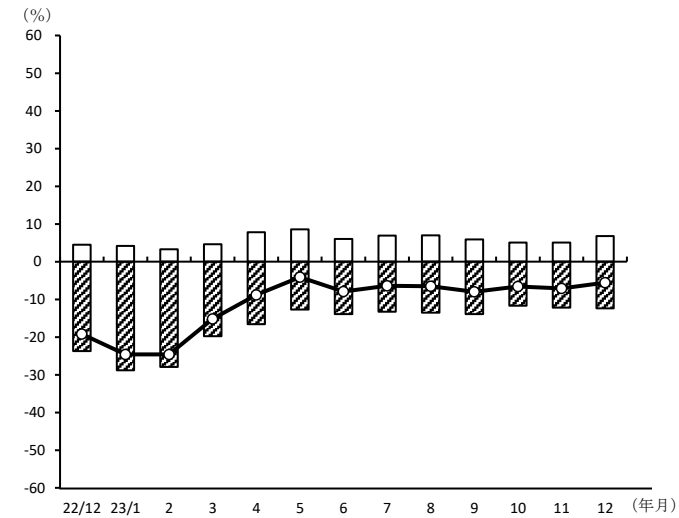
年/月	増加	減少	DI
22/12	2.0	-21.7	-19.7
23/1	1.8	-25.7	-23.9
2	0.6	-23.0	-22.4
3	2.2	-22.5	-20.3
4	3.1	-17.1	-14.0
5	4.2	-13.2	-9.0
6	1.7	-16.8	-15.1
7	3.4	-12.8	-9.4
8	2.1	-15.1	-13.0
9	3.4	-15.9	-12.5
10	3.5	-12.6	-9.1
11	3.5	-12.2	-8.7
12	3.4	-11.5	-8.1

採算



年/月	増加	減少	DI
22/12	3.0	-31.1	-28.1
23/1	2.1	-41.6	-39.5
2	2.5	-34.3	-31.8
3	4.1	-31.6	-27.5
4	4.1	-26.7	-22.6
5	5.7	-21.5	-15.8
6	4.4	-26.4	-22.0
7	4.9	-22.0	-17.1
8	4.5	-27.5	-23.0
9	4.9	-26.2	-21.3
10	5.1	-17.9	-12.8
11	5.6	-16.0	-10.4
12	7.3	-16.2	-8.9

業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/12	4.5	-23.7	-19.2
23/1	4.2	-28.8	-24.6
2	3.3	-27.9	-24.6
3	4.6	-19.8	-15.2
4	7.8	-16.6	-8.8
5	8.6	-12.7	-4.1
6	6.0	-13.9	-7.9
7	6.9	-13.3	-6.4
8	7.0	-13.5	-6.5
9	5.9	-13.9	-8.0
10	5.1	-11.7	-6.6
11	5.1	-12.2	-7.1
12	6.8	-12.4	-5.6

小規模企業景気動向調査(12月期)における商工会経営指導員の主なコメント

*コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

1. 景気全般

<改善傾向を示すコメント>

設備投資が活発化しており、これに係る融資・補助金活用の相談も増加している。法人事業所の代表者変更が商工会員で3件程あったが、内2件で代表者の若返りが図られており、今後の新規事業展開に期待が持てる状況である。

(青森県今別町商工会)

年末年始の需要増加による好況により、コロナ禍前までの水準に戻りつつある。

(秋田県仙北市商工会 田沢湖支所)

全体的には、やはり年末商戦の影響もあってか他の月よりも活気づいており、消費も幾分加速している状況にある。しかし、物価高騰の影響は変わらず継続していることから、業種によっては年末消費の影響を感じない業態も見受けられる。久々に行動制限の無い年末を迎えられたこともあり、ここ数年では消費も上向いた月になったのではないかとと思われる。しかし、物価高騰の長期化は依然として継続していることから、一時的な動きとして捉えている。

(福島県会津美里町商工会)

長崎県が省エネ効果がある設備(エアコン、冷蔵庫、照明等)導入への補助制度をおこなっており、当会では約40社へ申請支援を実施した。またマル経融資推薦においても、10月~12月は運転資金調達よりも業務効率化・事業拡大のための前向きな設備資金の申込が多く、厳しい経済状況下でも設備投資をおこなう事業者が増加していると感じる。設備導入を対馬市内業者が受注した場合、市内における経済波及効果も期待できる。

(長崎県対馬市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

どの業種も、春に値上げを行ったがそれ以降はタイミングを見計らい続け、上げるに上げられない状況が続いている。地方では、年に1度の値上げでも消費者からは厳しい意見が出ており、早急な対策が必要である。

(青森県野辺地町商工会)

業界問わず、人的資源の不足に伴う機会損失が発生している。特に、専門的な知識、技能を有する人材確保に課題を持つ小規模事業者が多く発生している。

(埼玉県坂戸市商工会)

物価高騰や買い控えなど一部において節約志向の高まりはみられるが、人の動きは活発化してきており個人消費は持ち直している。売上は前年と比較し回復傾向にあるが、人手不足は続いており、常に募集をかけているが集まらない状況である。金融支援においては設備資金の斡旋が増加傾向にある。

(山梨県甲斐市商工会)

観光産業が回復傾向にあるため、観光関連事業者においてはコロナ禍を経て景況感は回復傾向にあるが、観光と結びつきのない事業者においては未だに回復の兆しが見えないなど差が生まれている。

(岐阜県高山西商工会)

12月はボーナス支給の月であり、年末年始に向けて何かと物入りな月であるため、小売業を中心に比較的売上げは増えているが、仕入れ価格や人件費の上昇により、採算的に厳しいところが多い。

(静岡県清水町商工会)

全般的に売上増加しており、コロナ前の状況に戻りつつある。規制もなくなり年末特需の恩恵を受けている業界が多い印象である。一方、一部業界では、自動車メーカーの不正による影響が出ており、今後の見通しが不透明な事業所もある。

(滋賀県瀬田商工会)

コロナ以前の売上には戻っておらず、宿泊業者の旅行支援も終了し、ほぼ全業種に売上減少傾向にあるなか、原料・エネルギーコスト高騰の影響を受けているため、採算がやや悪化している企業が多い。特に運送業は2024年問題における価格交渉において、受注側は仕事がなくなる恐れもあるため、価格交渉そのものが進まないケースが見受けられる。

(島根県石中央商工会)

サービス業を中心に回復基調にある。売上自体は前年度比でも上がっている事業所が多い。一方で収入・支出両方の値上りが続いており、収入面では目に見えた回復が見られる業種が少ない。コロナ後に値上がり円安が同時に来ているため、対応に苦慮されている事業所が多い。

(岡山県岡山北商工会)

2. 製造業

<改善傾向を示すコメント>

食料品製造業ではクリスマスや年末年始等の季節性の需要の高まりから受注が増加。しかしながら仕入価格の高騰により採算性はやや好転の結果となった。機械金属製造業においても同様で売上増加に対し採算性がやや比例しない状況となっている。

(茨城県坂東市商工会)

飲食製造業について、昨年度と比べ受注が増えており、年末特需の恩恵を受けている。仕入れ価格高騰も落ち着き始めており、今後の状況好転を期待する声が多かった。

(滋賀県瀬田商工会)

昨年と比較して経営状況が改善傾向にあるため、設備投資を検討する事業所が見受けられた。原材料価格をはじめとした経費の高騰が慢性化しつつあり、経費削減・業務効率化への関心がより高まっている。

(山口県山口県央商工会 秋穂支所)

<悪化傾向を示すコメント>

ケーキ屋、猛暑の影響で、イチゴの供給制約(希望しても納入できないと卸先から数量調整あり)と併せて、値上がり。また、鳥インフルで卵の価格の高騰や、包装材、箱代が3割超の値上がりにより、2か月前に作成したチラシ(昨年より10%程度値上げしたものの)の金額では採算取れないので、今回は、広告宣伝費として考えると諦めモード。チェーン格安ピザ店オーナーも、原材料高で収益確保困難との話。

(山形県南陽市商工会)

食料品製造業については、当地域は道の駅に卸している業者が多く安定した売上を確保している。機械金属製造業については、受注はあるが人手不足のため従業員を雇用したいがなかなか集まらず納期に間に合わせるために休日出勤等も実施している。

(栃木県藤岡町商工会)

食料品: 年末に向けて売上は戻りつつある。一方で、仕入価格は引き続き高止まりしており、収益の足かせとなっている。機械・金属: 半導体関係の需要は堅調であるが、それ以外の業種についてはばらつきが大きい印象。

(東京都昭島市商工会)

食料品関連ではコロナ禍前に売上利益は戻っている。昨年より多くの材料を仕入れているがイベント等の増加によりスーパー等の商品が完売となり材料の仕入れ不足が続いている。繊維関連では稼働率は前年並みでありコロナ前には戻らない状況である。管内の繊維関係は零細、高齢化も伴い廃業するところも増加傾向にある。

(福井県坂井市商工会)

繊維工業であるが、ある程度値上げは受け入れてくれるが、それ以上に円安による生糸の高騰や光熱費、人件費の増加の方は大きく、収益が圧迫している。その半面、値段の安い昔の在庫品が売れるということもあった。

(京都府与謝野町商工会)

前年度と比べ回復基調にある。原価の上昇があるため値上げに踏み切る事業所が多く、世間的にもこれが受け入れやすい環境となっている。しかし、下請け事業所については元請から「材料費分は値上げが通るものの、電気代等固定費の上昇による値上がりに対しての加工賃値上げは見てもらえない」為、苦勞されている箇所も多くみられる。

(岡山県岡山北商工会)

食品製造業においては、年末のクリスマス需要があり例年通り忙しかったものの、人手不足の影響もあり通常営業を止めて対応するなど苦慮する事業所があった。

(岡山県真庭商工会)

年末消費が例年の水準に戻ったため、受注数も増加した。しかし近年は物価高騰などの影響により、消費者が高価格帯商品より低下価格商品の需要が増加していることから、メーカーからも低価格帯商品の製造依頼が多く、利益率が減少してきている。

(佐賀県神埼市商工会)

年末年始需要の影響による増加は見られる。一方、ふるさと納税出品関係は制度変更の影響があり昨年の約半分程度となっている事業者もある。

(鹿児島県かのや市商工会)

3. 建設業

<改善傾向を示すコメント>

年末にかけて工事の発注も増加傾向にあり、稼働状況は良好である。また、今年は暖冬の影響により積雪も無く除雪の稼働は全くない状況にあり、除雪による収入を期待していた業者は厳しい景況にあるが、積雪が無い分、他の工事に関しては例年以上のロングスパンで稼働できている。

(福島県会津美里町商工会)

建設業については、前年同月比では回復の傾向であるが、材料関係は変わらず高止まりの傾向となっている。当町は比較的一人親方などの小規模の事業所が多く、堅調に仕事は確保できているように見受けられる。

(静岡県河津町商工会)

建設業における仕入高は高止まりしているが、受注状況は安定している。

(佐賀県神崎市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

冬期間、除排雪作業を請け負う業者も多く、今月初め頃は降雪もあり順調であったが、暖冬の予報通り降雪がない期間が続き、例年より業況としては悪化している印象。

(秋田県仙北市商工会 田沢湖支所)

仕入価格、外注費等諸経費高騰により価格転嫁を行っていることから、受注が想定より伸びない状況である。また、慢性的な人手不足の状況が継続しており、工期等の関係から従業員の休日労働が増加しており、離職につながるケースがある。

(茨城県坂東市商工会)

資材の高騰により若い方が家を建てることを控えている。建築業は新築工事が減少しており、資金繰りの悪化により融資相談があった。

(福井県福井北商工会)

仕入単価を賄う為に、受注量は増加しているが、仕入れ単価が落ち着かず採算のバランスが取れていない。資金繰りも良くなく業界全体も同様となっている。

(福井県坂井市商工会)

昨年に比べて仕入が4割増えている。リフォーム等の補助金を利用されるお客様が増加したため一時期に比べてよくなってきているが、まだまだ採算は悪化気味である。

(岐阜県川辺町商工会)

先月に比べ受注はあるが、例年と比較して1割から2割少ない。材料費も品物によっては倍になっているものもある。相見積りもあり、価格転嫁が難しく利益の確保が難しい。

(静岡県清水町商工会)

建設用の電線ケーブルが不足し、影響が出ている。小規模の電気工事会社では受注がストップしてしまい、仕事ができなくなっているところもある。

(静岡県静岡市清水商工会)

受注は増加傾向にあり、今後の見通しも売上高は増加が見込まれているところが多い。ただ材料費や外注工賃は高止まりしているため、個々の工事では、採算に合うものとそうでないものが混在しており、その事業所(経営者)の考え方や方針により、採算に合わないものも受けた上で、次回以降の工事で利益回収を行うなど年間通じて採算ベースに合うように取り組まれている。今後も地域によって新興住宅地の開発による新築需要と旧町でのリフォーム工事需要も見込まれてきている。

(京都府木津川市商工会)

○業態や工事種別により業況が2分されている。○材料の価格上昇・調達難、人手不足は依然として共通的な経営課題となっている。○外注費が上昇し利益率が悪化しているため、新たに従業員の雇用を検討している事業者もある。[個別意見]○銅の価格高騰の影響により電線が手に入らない。現在元請会社の在庫により工事を行えているが、メーカーにも既に在庫がなくなっているため、春頃には受注が大幅に減少しそうとのこと。/設備取付業[個別意見]

(福岡県春日市商工会)

建設業は全産業の中でも55歳以上の割合が多い。若年層の就業者を増やすためにインターンシップ制度を導入される事業所や、業務改善や生産性向上に繋がる設備導入を検討される事業所もある。

(佐賀県唐津上場商工会 経営支援センター)

売上は前年度と同等程度で推移している。建築資材の高騰による経費増大は続いている。仕入材の高騰により、見積額も出づらいつつ状況である。さらに、資材の遅れ等から一部施工に遅れが生じており、完成金の受け取りが遅れているが、仕入材等の支払いはあるため、運転資金の面で苦慮している。

(長崎県諫早市商工会 西部支所)

4. 小売業

<改善傾向を示すコメント>

食品関連は年末年始の需要増加により好況。人出はコロナ禍前と同程度まで戻り賑わいを見せている。
(秋田県仙北市商工会 田沢湖支所)

衣料品並びに食料品小売業については需要増に伴う売上増の状況となっているが、耐久消費財については消費の低迷から業況悪化の状況である。

(茨城県坂東市商工会)

食料品小売業については、季節商品を取りそろえることにより年末商戦対策を実施している。少量にすることにより、販売価格を下げられることとお一人様需要に対応し売上が伸びている。

(埼玉県東松山市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

衣料品…昨年と売上額はほぼ変わらないが、顧客が減少している。客層が高齢層(70代～)であるため、高齢化が一番の課題となっている。食料品…売上はやや減少傾向。お歳暮の贈答品を購入してくれる顧客が高齢化により自然減少していること、物価高騰の影響を受け、贈答品の購入単価が下がっていることなどの理由から、状況の改善には至っていない。耐久消費財…昨年同月と比較し、売上はほぼ横ばい。今月初めに鳥海ダム、洋上風力関係業者の冬タイヤ交換作業依頼があり、大手メーカーが来年2月にタイヤ値上げとの情報で、他社も値上げせざるを得ない状況にある。大手ディーラーの不正問題が当社にも影響を受けるのではとのことで懸念。

(秋田県由利本荘市商工会 岩城支所)

衣料品関連の事業者は、物価高の影響や地域の会合の減少などもあり、今の手持ちの服で十分と考える顧客が多いのか、売上は減少している。アパレルメーカー側も売上が伸び悩んでいるとの情報あり。食料品関連の事業者は、コロナ五類後ということで年末飲食店への米の流通量は大幅に増加した。ふるさと納税返礼品も堅調。ただし高温障害のせいで搗精したときの歩留まりが悪く製品率が低下している。耐久消費財関連の事業者は、年末にかけての売り出しの効果もあまり得られない状況。地元顧客が高齢化しているため、売上げは減少傾向が続く。

(秋田県かづの商工会)

年末商戦ということもあり、小売業に関しては他の月よりも消費が幾分促進されているようである。しかしながら、消費に関しては飲食料品を中心に伸びているようだが、依然として物価高騰の影響が根強く、飲食料品以外の消費まで波及していないのが現状である。

(福島県会津美里町商工会)

個人消費において衣料品、食料品の動きが顕著である。インボイスの導入を機に価格転嫁する動きが見える一方で仕入価格の高騰が収益を圧迫しており経営の安定化が図れない。

(山梨県甲斐市商工会)

少しずつ客足は戻っているが、仕入価格が1.2倍~1.5倍に上がっており、業種によっては倍以上に上がっている業種もある。価格も合わせて倍以上にしたが競合もあり価格転嫁が難しい。

(静岡県清水町商工会)

食料品小売店の売上は伸び悩んでいる。仕入単価の値上がりに応じて販売単価への転嫁を試みられている店舗が増えているが、顧客の購買力がそこまで追いついていないようで、売上高がコロナ前までの水準にまで戻ってきていないところが多い。

(京都府木津川市商工会)

衣料品小売業の事業者は、前月に引き続き暖冬の影響で売上が大きく低迷している。食料品小売業の事業者は、正月用食材の販売が好調であったが、人件費・光熱費の増加により利益は減少。耐久消費財小売業の事業者は、暖冬の影響により暖房器具等の売行きが鈍く前年比で減少。

(鳥取県大山町商工会)

客足は回復している為、売上は伸びている。一方輸入品関係を中心に原価が上がっている為、販売価格の調整に苦勞されている。消費者が環境的に値上げ慣れしているため、比較的値上げに対する反発は少ない印象をうける。

(岡山県岡山北商工会)

クリスマスや年末など、売上が一番伸びるシーズンとなっているが、仕入や人件費の高騰など経営は厳しい。特に従業員の確保に苦慮している。

(岡山県瀬戸内市商工会)

5. サービス業

<改善傾向を示すコメント>

旅館・宿泊所関連の事業者は、コロナの状況が変わって初めての忘年会シーズンで飲食は好調、宿泊部門においてもビジネス客を中心に高稼働だった。反面、来館による飲食が増加した分、仕出し、テイクアウトの売上は1/3程度まで減少した。洗濯関連の事業者は、ホテル関係の受注は昨年より増加しているが、一般顧客は落ち込んでいる。理美容関連の事業者は、例年同様、クリスマス等の年末イベントにむけた売上があり、多忙を極めた。

(秋田県かづの商工会)

宿泊事業者では11月に引き続き12月も売上が堅調で、中にはコロナ前の水準よりも増加した宿泊事業者が2割から3割程度あった。国内旅行客の活性化及びインバウンド客の回復が要因だと考える。しかしながら人材不足の関係で客室の約3割～5割程度の稼働を制限している宿泊施設が多く機会損失をしている状況が続いている。

(岐阜県高山北商工会)

宿泊関連業は昨年と比べ宿泊客が戻ってきており、業況は良い。洗濯業も宿泊業に比例している。理美容業は変動なし。いずれにおいても原材料などの物価高の影響は大きい。観光としては年末年始休暇の繁忙期であり、コロナの制限がなくなった事による回復があるが、予約の入り方が過去と比べ遅くなったとの声も聞かれる。

(静岡県河津町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

旅館…徐々にコロナ前に水準が戻りつつあるものの、昨年までの国や県の宿泊助成の恩恵がないことが売上減少に大きく影響。日帰り入浴客数はほぼ前年同水準で推移しているが厳しい状態。現状、人材不足が最大の課題である。洗濯…顧客の高齢化により、品数(点数)が減少。若い世代はもともとクリーニングに出す品数が少ない。仕入単価は上昇しているが、現時点で価格転嫁は行っていない。今期決算を行ったうえで価格転嫁について検討。理・美容…前年同月と比べ売上はほぼ変わらずだが、材料仕入の値上がりや諸経費のかかり増しがあり、収益があまり見込めていない状況にある。従業員を増やしたいが募集してもなかなか人材が集まらない。

(秋田県由利本荘市商工会 岩城支所)

宿泊業種については、スキー場近くに多く点在している。暖冬により降雪量が少なくスキー場開きも延期した影響もあり例年と比較しやや少ない状況。年末にかけて降雪量が増えていたため今後に期待。

(秋田県仙北市商工会 田沢湖支所)

美容室が地区内人口に対して多く、飽和状態になっており、少ない母数を取り合う状態になっている。顧客の年齢層が上がっていき、美容にあまりお金をかけなくなり、客単価が下がっている。仕入単価、固定費が上がっているため、利益率がどんどん下がっている状態。数年で廃業に至るのでは。

(新潟県巻商工会)

宿泊業はインバウンドの回復により予約好調である。ただし、キャパシティが小さいため、売上増加には限りがある。

(長野県南木曾商工会)

・仕入単価の上昇を実感するが、卵など一部値上げしても仕入せざる得ないものも多い。仕入業者を変更したり、業者の担当者に相談するなどしながら対応している。・ガソリン代などの車両関係費のほか、ハンガーや溶剤、袋など石油製品の相次ぐ高騰で、厳しい状況が続く。家計の節約志向も強まり、安価なコインランドリーなどへ需要が分散している印象。・外出機会の増加により売り上げは回復傾向。光熱費等の高騰の影響は続いている。作業効率を上げる為に予約制を開始し、機会損失を減らす努力をしている。

(鳥取県北栄町商工会)

旅館業の事業者は、12月下旬のスキー開きであったが、まとまった降雪が無く、継続すれば売上に影響が出てくる。洗濯業の事業者は、燃料費が1.5倍増加し、補助施策で補填できている状態。理・美容業の事業者は、外出機会の増加により売上は増加。来年1月の成人式に向けた駆け込み予約も入ってきており回復傾向にある。

(鳥取県大山町商工会)

旅館業については、国・県の応援キャンペーンが終了しており、コロナ以前の需要を下回っている。経費面では、旅館業の飲食料費や理美容業のシャンプーなどの資材価格が高騰しており、価格転嫁対応している企業が多い。

(島根県石中央商工会)

洗濯業、コインランドリー等、洗剤、電気ガス光熱費の上昇によりコストが増加。価格転嫁は、同業他社、大手価格があり思うように上げることができない状況が続いている。

(鹿児島県鶴の町商工会 野田支所)

当地では12月中旬から閑散期となり例年並みの売上に落ち込んでいる。一部工事関係者等で稼働率が高い事業者もあるが全体的には観光入込客の減少は厳しい。あわせて関連業種(ガイド業・飲食業)も軒並み落ち込んでいる。

(鹿児島県屋久島町商工会)